爾靈山上の調査員一

行きのふます

報

機根しこれに難威と現在通り存職 し二十七日職談で監根より現行 政務電線度改正の提議を含したが 関し二十七日職談で監根より現行 の地路を発したが

議會提出の法律総十五代を決定し

法律案十五件

私職に関公を訪問、組閣の挨拶を 述べ職僚経動の類求、新区閣の施 がが計の大概を報告説明、公の認 解か来め老公より激励を受け五時

を訪問を訪問

七日午後四時二十五分駿河家の「奥津に帰るこさゝなつた」と、「中央京職教をといい、「中央京職教をといい、「中央京職教をといい。」「中央京職教をといい、「中央京職教をといい、「中央の職員」と、「中央の職員

政務官制度日存續

政友十二

民政八、貴院四

大臣より夫々説明して異議なく決定、大いで際院式を六月一日行ふ機疾院するに決手形法案、資本选選防止法案、開稅改正案その他を臨時議會に提出能政方針流説内容を報告誤解を表むると共に、前内際にて提出する確定なりもも手概を完了せるりたの他を呼吸の処く低能せる旨た首様より總管客職院の誤解を求め、大いで高極無機より設合で行ふるの他を呼吸の処く低能せる旨た首様より總管客職院の誤解を求め、大いで高極無機より設合で行ふるの他を呼吸の処く低能せる旨た首様より總管客職院の誤解を求め、大いで高極無機より設合で行ふるの他を呼吸の疑いを記しては、資本を表現している。

きの

抚 大 舎

かの定例閣議 所

昭和七年四月於上海陣中 白川義則

Tr.

限度を擴張

文部政務官 兩氏留任か

電車なるも山下氏の参東官は交代 では政友會が酸は炭酸氏の部低は 変に政友會が酸は炭酸氏の部低は であるも山下氏の参東官は交代 氏典智性せらむべく山口輸意的を有らてるたが鳩山文

で電子でし政界演化軍規順正は続冊な文字を使用書記電長の手許で懸事の上頭に隙縁に附し決定て殊に農村救済の徹底、軍規所正及び統制、政界淨化、兼蒙問題解決、人心安定、財界の建直し的施設、社會政策の徹底

七日登』六十二語會で蘇薩首相の爲てべき施政方針流説に耽き二十七日の閣議で意見交換

電景の 電より上奏派日中職會の認書 が公布せられ午前十一時費族 が公布せられ午前十一時費族 体會さなつて居る第六十二議 臺灣總督親任

月十四日終了十五日開院式を行ふ

園公興津へ

十五日閉院式 『東京二十七日養』新任室間建督 中地位蔵氏の親佐式は本日午後五 神地位蔵氏の親佐式は本日午後五 神地位蔵氏の親佐式は本日午後五 神地位蔵氏の親佐式は本日午後五 神地で

内務拓務兩次官 昨日閣議で決定

拓務次官に河田烈氏

|東京二十七日登||二十七日の定|| ||一次に ||一次に

| 東京二十七日 数|| 小山 法様は午 州内外匪賊狀況と

警官の活動を聴取

關東廳訪問の調査員

体務次官(減田烈氏に決定) 作四位劃二等 河田

七川黄」本山の閣議で

閣議決定人事

噂程に行はれめか 内田満鐵總裁 出社直に標識室に 會見準備に多忙 職にもとづき継続 あさころあり、同 か請ひ更に村上理事、山西理事と で満足の應であつ 金井満氏等され合せななし、午後 は大能館参事官供解述更氏に來社 は大能館参事官供解述更氏に來社

見

日露役の戦況を聴く 学 行航に際新館に行った、季航は二 一覧は国 - 職祭を終った既行航 コよび吉田大使、駐絶続修士支護

り地方官か更迭せんめないさの話』送は信はれまいさ見られてるるに歌し政友會の入職後僧さして齢。城ら地方長僧の配送は順程の大に歌し政大権総は襲に蘇騰首職。であると言明したと聴ったもの

政友會側の觀

でも元氣で

入つて書類に吸し後六時廿分都く返記 はいる。 はいるでは、 はいるでは、 はいるでは、 の会見に関する等サ八日の調ぎ委員さ の会見に関する影後の資料調査に を結な一日を送り膨脹における山 がはな一日を送り膨脹における山 がはな一日を送り膨脹における山 がある。

脱し軟践弾に同十時散會したさ杯を動て答へ、午後九時半宴を

までに上京の康定であったが中敷 での含見を終了六第六月六日ごろ ため上京を多少延斯八日出続のうだすべき諸様の問題が出来で来た政界の變化等から總裁上京前に決 して總裁全國の上京

事變直前の書 武人にふさはしき

潑剌たるその心境 が氏は去る廿九日天長節當時上海

世七日入藩の大連丸
で標岡市より上海遊
市在総軍人青第五分會長総下衛次
に満洲に活躍中の我
に満洲に活躍中の我
に満洲に活躍中の我
に放て
が終土場間のため漫遭された評問
や大路又
した爆弾事慶賞時
が終土場間の上海遊遭す及
し上海に在り、偶然にし雲日午前 ◆突發 した爆殲事場雷時

外様と 食見事務の現機ぎを了るた は九時四十分死務者に登職方薬前 『東京二十七日養』 懲職影場外様 省において新鶴内根の事務記録さ 電車京二十七日登』本日午前内務 內外相事務引機 『東京廿七世教』 電の低に本では民政策の機能に決定 での低に本ですれ程で は民政策の機能に決定 は民政策の機能に決定 は民政策の機能に決定 は民政策の機能に決定 は民政策の機能に決定 は民政策の機能に決定 は民政策の機能に決定 は民政策の機能に決定 は民政策の機能に決定 は民政策の機能に対象 は民政策の は民政策 は民政策の は民政策 は民政策の は民政策 は民政策 は民政策 は民政策

除食、液食無乗を施養を 民政對議

法相の事務引機

日本の大学を続くものさ、「東京二十七日登」賞鉱局議定信息を発表した。 「東京二十七日登」賞鉱局議定信息を発表した。 「東京二十七日登」賞鉱局議定信息を確認の内部整に、東事教議官加藤寛治大特の後端後線人及び自用と、「東京二十七日登」賞鉱局議定信息を確認のお果、新、保護権大特の中である。

補缺顏觸 人分會長の日露戦争當時における山道を望つたが山上で大塚在郷軍 博物館見物を終へた腕行戯も一種戲は下山白玉山へ赴いた。この時 四き委員等は熱心な興味を一高地戦闘の質抜の詳細な 關東長官の招宴

職器調査限リッ 官を駆に到着小阪秘書官松崎良十七名は午後七時四十分關 昨夜杯をあげて歡談

に政友側非難 臺灣總权 大人というでは、 一般には、 一般では、 になりいさ、 一般に、 になりいさ、 一般に、 できなるが様。 一ない。 できなるが様。 一ない。 できなるが様。 一ない。 できなるが様。 一は、 できなる。 できなるがは、 できなるが、 できなるが、 できなるが、 できなるがは、 できなるが、 できななが、 できななが、 できななが、 できなるが、 できななが、 できなるが、 できななが、 できなながは、 できななが、 できなながは、 できななが、 できなながは、 できながは、 でもながは、 でも 葬儀委員任命さる

職き破めて打合せを行ふここを申配き破めて打合せを行ふここを申記を行ふここに決した 神的質問は中止し各自必要に應 七日登』版的問上帝軍一ト戦行順並に生保護勢から各二千七日登』版的問上帝軍一ト戦行順並に生保護勢から各二千七日登

原衆集の限度擴張の件に約さ承認 原衆集の限度擴張の件に約さ承認 で内既に總會で承認演のもの五千 万三順)に決定した、尚嘗山は社

陸軍 八匹葬儀執行 葬喪令で

盛大に銀行さ 包まれながら輸取する、精齢常日一時陸軍審選 木大山の自邸に四月振りで哀愁に故自川大将の一願全貨塔別の内を遺骸は一旦代々故自川大将の一願全貨塔別の内を遺骸は一旦代々

ル関き六年度和議会處分聚を附議 月二十日観道協會で定時株主機會 が関います。 新級は変る六 の筈であるが配常は民間年六分 總會に承認を求めん 本總會にはかる調である を總會にはかる調である 理事は二十 兩理事滯京 七日登」首應、竹中風

大勝白川男の告別式は独夏の雨煙を目壁に控へ慌くも逝いた陸軍を目壁に控へ慌くも逝いた陸軍 満鐵社債發行の 上海で執行 て職式に依り

際した植田師園長は二十七日後】梅

七日養】爆殲事作で

植田師團長





満洲國建國の

歷史的意義

「は政連のから」は総第二大利下 以後になるべしさの二機の競派が 「は政連のから」は総第二大利下 「は政連のから」は総第二大利下 「は政連のから」は総第二大利下 「時日廿七日安」は総第二大利下 「時日廿七日安」が表際をは北美術としてある 「の品牌は日銀利下を機込んである 「の品牌は日銀利下を機込んである 「の品牌は日銀利下を機込んである 「の品牌は日銀利下を機込んである 「の品牌は日銀利下を機込んである 「の品牌は日銀利下を機込んである 「の品牌は日銀利下を機込んである 「の品牌は日銀利下を機込んである 「の品牌は日銀利下を機込んである 」にはられている。 「の品牌は日銀利下を機込んである 」にはられている。 「の品牌は日銀利下を機込んである。 「の品牌は日銀利下を機込んである 」にはられている。 「の品牌は日銀利下を機込んである 」というには、 「の品牌は「地域」を対している。 「の品牌」を対している。 「の品牌は「地域」を対している。 「の品牌」を対している。 「の品牌」を 「の品」を 「の品」を

ものであり五月末のコールレート が前月末に比し四五原の底位で越 が前月末に比し四五原の底位で越 が被表に随ひつゝあるこさな鬼 がを が変し、 が表し、 がでは、 がでは、 がでは、 がでは、 がでは、 がでは、 ができる。 では、 がでは、 は、 にがは、 がでは、 がでは、 にがは、 がでは、 にがは、 にがは、 にがは、 にがは、

四分三億を貼へる向きあり先物の一個な三億を貼べる向きあり先物の一方成々に変を変を見越して外銀が通じ近物レミツタンス根質

じた、極感長は一行二十餘名さ共

は、 原美他議案の作成中であるが有書 ・ 大関係の単校長書談であり。 ・ 大関係の単校長書であり。 ・ 大関係の単校長書であり。 ・ 大関係の単校長書であり。 ・ 大関係の単校長書であり。 ・ 大関係の単校長書では、 ・ 大関係の単校長書では、 ・ 大関係の単校長書であり。 ・ 大関係の単校長書であり。 ・ 大関係の単校長書であり。 ・ 大関係の単校長書であり。 ・ 大関係の単校長書では、 ・ 大関係を ・

製食、財政が最も有力なる地位で 必要に▲政友會の都手順山交極に あるが、内務は驚略のために最も

日米同事

三三法

當市變らず

◆定期後場<組(組(以)

*

三三九

調査員天津に到着

日銀第二次利下

期待の人氣濃厚

郵政罷業中止

武装支那兵の俳優せるな陸

に集結

十九路軍福建

【天津二十七日登】上海からの指 【南京二十七日登】『発釈県に昨日

郭泰祺就任

| 上海二十七日数| | 日下版々無趣に向け | 一日までには全帯集 | はる、濃紫緑浴線は | はる、濃紫緑浴線は

北部大商港の建設

は慶西に難して無り

に軍の配置を

內地

向柞蠶糸の

運

医時間を 短縮

にも、身総なのな便利と考べるからで、それだけ戦闘一致の意義ならで、それだけ戦闘一致の意義ならで、それだけ戦闘一致の意義ならで、それだけ戦闘一致の意義ならで、それだけ戦闘一致の意義な

七日から實施

兩廣軍

您實地調査に着手

多く延期さなつた を六月一日より実施する他 を六月一日より実施する他

電台に整定を記された。 電台に提出すべき報告者の作成を終 ででつき経識を研修のは、一般を ででつき経識を研修のは、一般を は審章武器の変態によるに根盤告者に にでつき経識を研修のは、一般を はなる。 ででしたが、、 を関するに根盤を ででしたが、 を関するに根盤を ででしたが、 を関するに根盤を ででしたが、 を関するに根盤を ででしたが、 を関するに根盤を ででしたが、 を関するに根盤を ででしたが、 を関するに ででしたが、 を関するに ででしたが、 を関するに ででしたが、 を関すると ででしたが、 を関すると ででしたが、 を関すると ででしたが、 でがしたが、 ででしたが、 でで

實施延期

東株二回立會

昨日の國債市價昂騰

計畫を實現せずに

火災目的

兵器廢止案採擇

化學戰特別委員會で

中の修業職業師情内職次氏及び高 住の修業職業師情内職次氏及び高 住の修業職業の下に同校希蒙生 住の修業職者會を聞いたが集まる を しの九十名、有意義なる駅回の海 はの修業事者を関いたが集まる

調を示し豆油高粱は誕々保合を物で張含を辿り豆粕も買氣強で

豆强含

退くのが誠に遺憾

「て新業体長の問題、輩たこ 総融略かりの内にも開設であった。 「全解決するつもりであった。 総融略かりの内にも開設であった。 植民地で内地での産業統制問 参く繁末のみは逆鞘の傾向を辿り

『神戸廿七日姜』印度の 『神戸廿七日姜』印度の 脈

の中に含ましむべきださ思惟する の中に含ましむべきださ思惟する

劇展司会都を置き東山方面の大万

横原、更に第二回

木材組合

養護智徒年前六時散會の答である は概まだき年前四時一同離床、修 は概まだき年前四時一同離床、修

或は美化作業をやるなご當日のなど生徒等一同はいづれら陳賦

夕食後の藤濱に次ぎ

要請文發送

本庄軍司令官

七日歸奉

食師な徹底的に討伐するこさゝな

まり第三回食品を除:

我軍撤收地域に

一月際艦された職合會に然て「満洲木林同業組合職合會に然て「満洲森林及び林業に関する野業」その他に関じ決議の上答要掛へ寛理」 方が要望したが更に本月十七日素 方が要望したが更に本月十七日素

マルビンが置に出張中の本庄編東 東司令官は廿七日夜十時半春列車 で帰率した【※天電話】

武裝支那兵徘徊

支那側に嚴重

【御殿場二十七日書】元大阪献大 県長、神宮県帯師長武田千代三郎 氏は二十六日憲法した、義六十四

武田千代三郎氏

で氏は神関脈知事をしたこさが

加藤前縣次官談

「ジュネーヴ特電二十六日曜日本 大災か目前さする兵事を献止する 大災か目前さする兵事を献止する 大災か目前さする兵事を献止する

回答した近く正式の任命を見る響 **の後任さして外変部を就任の論 なの後任さして外変部を就任の論

社

說

開放打御英緒に捻

は腋る必要な事ださ考へる。音 に黄成するものである。

想的移民部落建設 關東廳 下面 内の電源統制の現制に際し又能生 今により管地戦優を表して行くんさす である、衛客無常局に其内容 (北平十七十妻) 北平戦優ストラ で まを整いた指示根数に願すべき機 イキば上海勝江戦本部からの指令 が上来 (北平十七十妻) 北平戦優ストラ で 大星性化に指示根数に願すべき機 イキば上海勝江戦本部からの指令 がら東上の上苑移然局に詳細表に により今頼から服務した各地にお からである、衛客無常局に詳細表に により今頼から服務した各地にお により今頼から服務した各地にお により今頼から服務した各地にお の移民誘致策

関係の答問係の答問を必要を

省知事會議

各種の創作を継続したものである

滿豆滿先豆先大豆鸡 租 现 现 现

事態の産物さして長春でし來天計してゐるのか、滿洲事態以來

院で所以だらうさ思ふ。 悪に脚び伸せて再び此の懐事なった。

七日か

ら奉天で開會

修養講習會神明高女の

関心居る。 呼ら

の遺恨事さして世を震撼した、恐れは戦死少年の近傍に住み、恐れは戦死少年の近傍に住み、恐れは戦死少年の近傍に住み、恐れは戦死少年の近傍に住み、恐れば戦死少年の方候を持つて ◆難能術の不養確爆發車の

%族的方法により

あり、直に産った事が配合く

さに関心する

此の子供の智楽数の登集たる意

◆是

幾度からの機事を繰返して

內地株弱保合 當市變らず

况(甘七日)

市

四八七〇 九二,00

六七,00

九八〇

五二六〇

可有ETTERATE 社會式核品製乳本日大

五大特長 大将長 大将長

二二〇不植 紀 〇四三五 坊 別 「五五五 坊 不不不五不八九六不後 一七八九五〇中 中申申申〇中〇〇中 工場ヨリ直費

(大阪輝原北) 御指定品

各府縣當局機

四四四四三三後 七六六六八〇〇 七六六六〇〇〇

橋

満洲國の建設

の要職に割さ、世界大戦い後、戦 他和するに到り、これ版に世界戦 が加するに到り、これ版に世界戦 が加するに到り、これ版に世界戦 は、清冽人民の自治統継戦 は、清冽人民の自治統継戦 は、清冽人民の自治統継戦 は、清冽人民の自治統継戦

『滿洲人の滿洲主義』 に保り 影階が何等特種事由の存す 大同歌線を具整化せらめたるもの 大同歌線を具整化せらめたるもの

は年年間の部が終れて、その経歴とより先、清洲三千萬の民衆は をより先、清洲三千萬の民衆は を発生を関の部が終れて、その影響と

焼縦され

國語教育研究

會組織

間の直通質

機を持つて來たなど、どこまでも ・ 本の表面を ・ はいまする日本画長の生活の安定 ・ 生における日本画長の生活の安定 ・ 生における日本画長の生活の安定 ・ 生に必要な震感を作る、在外報。

就て、之を膜史的に政治が強 學校長合 中公學堂

0 献しやうさ能表中であつたが旅遊 一内教育者側では先級来より研究順 一内教育者側では先級来より研究順

身が叩き

王道政治

綿糸弱保合 れ常市相當手合せあり麻袋品後場は近物保合、先物軟

原が叩き渡すやうではいつまでた さすがに着い政治家▲家外にやつ さすがに着い政治家▲家外にやつ もまれが人の根縁を、外務省自 ので、そ大日本が出来る、 ので、そ大日本が出来る。 麻袋髪らず

55588 m

法は?

洋樂嫌ひがダ

ンスのお稽古

語る平泉濱子さん

ちチャンボンにでもお弾けになり、機にも形しや「程雨」ならごうや

人の親は大抵肥つてゐるさ

痩せると肥るも おもひの儘で なぜ丸々と肥るでせう

リウツドの女優連は **痩せるのに斯んな努力**

#尿病やパセドー氏症 性の下痢や胃腸病をは

のせはっ

ざんなのを

選んで

冷

\$

(但と新聞名記入事) 大阪市西區南州江大阪市西區南州江

建築金物卸專門製造販賣家具金物卸專門製造販賣

相場表進学・電話南六〇三五番大阪市南県道領郷南庁商

お戦身をおが続までもたすの一ましたから冷塵車の選挙、提びだいくらぬになりました。それ一続された冷塵車が今日では生活必いくらぬになりました。それ一続された冷塵車が今日では生活必らしてもなりは、「自神なです、 光年までは軽率

がら所機はずが電気いた海豚をやんがが裏の湯に振らっても知られていまっても知られていまったが、裏の湯に振られていまっても知られても知られても知られていまった。

外部の温氣を防ぐために

品ス

ボ

プ

印發賣元

店 商 口 出 季六〇三四場船話電

相場表進 現金問

(異者に限り)

海水帽浮袋其他

新印積々入荷(新棚店の御相談は特に親切本意)均一品の為りに努力せる
均一品の為りに努力せる
地場百貨均一問屋へ
大阪東區南久寶寺町二丁目場筋西大阪東區南久寶寺町二丁目場筋西

貧家

0

誇り

たる

計算器

金融 小口食出西通三八、東京大 同 社

高級瑞西ジ

1

ラツ

シ

ア蓄音器

一回金御拂と同時に現品先渡

査 元

ご秀優の質品ご巧精の工技

り居て得を用信りよに

方の憧れの能

旗印 商店に限りカタ

龜

大阪市東區備後町四丁目 表 無 大 版 大 版 七 助

七町六一六六 商 三三

男店 計議以上表

三七

會計脈 人用名至念人一名至念人 **貸衣** 裳 橋龍用 貸衣 裳 日陸町 三浦屋 不用品賣買

琴古 流

今イ ピスト英文及邦文短期養 近江町映樂館構電四本○八英學會 近江町映樂館構電四本○八英學會 後。夜間 邦文 短期を 思給 電話版利無子数料融通 電七二六九番大連春日町向陽社 小切 最も敏速に カル番大連春日町向陽社

神希別による運氣の盛度 ・海薬結婚年齢時季相性其他一般 連鎖衛術電バス停留所創

市込所大連市伊勢町澤本屋約具店 相談に施じまず年兄の船本年は澤 現河家子サザナミ 東河家子サザナミ

下宿

强力治淋新藥

福原正義先生創製

邦文

B大山通り 小林又七支店中 書 應 需

實印

博多堂 ムラタ療院 関三九二七番

お灸、はり、アンマ

大連沙河口大正通 111年 中風 腦溢血の妙樂順氣湯原

本病、 神經痛、胃腸、中風、 中悪、 中風、 中風、 中風、 中風、 中風、 の 日本コロムビア警音器

山田行王Cミドリ

タイプ及速記出來ルコタイプ及速記出來ルコトヲ條件トストヲ條件トス

門札

ピア

組立の簡單な 値段の安い

大阪市南區松屋町筋末吉橋北入西側 若林金次郎商店 春灾医二六八二一春 話東 四四〇五番

鐵兜品

イプライターと

監査補い算盤獨特の輕動なる個質を味び得る品なり
 監査優美の金具か以て吸損を防ぎ或は重量を持たじ算盤の安定を計りメゴム是を附こで優美の金具か以て吸損を防ぎ或は重量を持たじ算盤の安定を計りメゴム是を附こがらるとなり尚珠は運輸の自由を缺きその用たなさざる事あり故に此等の諸點或は金具付あるも破損と易く且つ往を帳瀬及机上を傷つけらると恐れを確立した。

いこに通って

對應すべき

事務用品

楽泉バア教富ヤ萬實 印印出と算算算 貨質算算

¥ 60.00

艾家 川城町二、スチーュオー 電大四七七七 譲店

譲店

個生高等女學經正門前 尾 哈爾生高等女學經正門前 尾 哈蒙洛賈琳瑟爾會午被 古本の別別は

No. 60 商 堂堂店堂行

開本泰保 文樂洋洋 商 電店行行行行

弘小平金小上 行 洋 和 東 大二大三長・大一七〇15年

信社

進 呈

卸問屋

互通

著名 問

日案内

製造卸

算盤の御用は は此甲に限る

本記 就 電七六九一番 東京 記 就 電七六九一番 東京 記 就 電七六九一番

町市場正門前(木村屋際)

つてるる然と兵庫軍は弾薬元官

てるるがこれに戻して散使単は がさの連絡環境輸送等無いため がさの連絡環境輸送等無いため 電子工農養の輸送、整態して は確定不可能なため音樂公司に は確定不可能なため音樂公司に を受ける。

學艮の走狗ごなり

滿蒙を機亂する〇〇〇

しきりに便衣除を放つ

地方に在る数属軍

安圖を占領して前進

覺束ない討伐軍の實力

王續和部下)

に押句家で及び馬存銀を一部で軍服首十一日 の大力を脅迫するとなった。 へ加入方を脅迫する

新五色旗を掲げて

皇軍の入城歡迎

呼蘭に於る滿洲國民

表泊襲ご逃走兵の一團

日



「本天」前域勘樂公司社長の上京 戦を民を在滿島民によって行いべ、の次を民間難に其後政治的運動に体 さなつた、大資本による移民會社 かたの歌に書きた職能で可称を設置してるた場 となった、大資本による移民會社 となった、大資本による移民會社 となった、大資本による移民會社 となった、大資本による移民會社 となった、大資本による移民會社 となった。大資本による移民會社 となった。大資本による移民會社 となった。大資本による移民會社 となった。大資本による移民會社 となった。大資本による移民會社 となった。大資本による移民會社 となった。大資本による移民會社 となった。大資本による移民會社 となった。大資本による移民會社 となった。 今年に 試験移民の範圍に 我國の滿洲移民問題 般調査と

輯安縣城の匪賊

義勇軍の威壓下に 城内全部門戸を閉鎖

再び五常を狙ふ 満洲國の成育に 經濟的な援助が必要

陳音麗大成の率ゅる三千餘名の都 原音照大成の率ゅる三千餘名の都 原音照大成の率ゅる三千餘名の都 原音照大成の率ゅる三千餘名の都 原音照大成の率ゅる三千餘名の都 原音照大成の率ゅる三千餘名の都 原音照大成の率ゅる三千餘名の都 原後方を命じた 一郎長夏洪漢 を表が変した。 一郎長夏洪漢 を表が変した。 一郎長夏洪漢 の部隊を察がし第一郎長夏洪漢 の部隊を察がし第一郎長夏洪漢 『孝天』東招演州派遣児前席演奏 標司郎氏は最近のハルピン及長春 における東拓支店の業務を破察せ 奉天稀れ

大部分に対しているが満洲画版立立で、 大部分に対しているのであるが満洲画版立立で、 一葉に扱うのとなるさ思ふが満洲画側 よりの投資注文はたさいあった。 でしても現在のこころ未だ順官で、 ないので食社本来の立前と全直では、 ないので食社本を、 ないので食社本を、 ないので食社本を、 ないので食社本を、 ないので食社本を、 ないので食社本を、 ないので食社を、 ないのでも、 ないので食社を、 ないのでも、 ないので食社を、 ないのでも、 ないのでも、 ないのでも、 ないのでも、 ないのできた。 ないのでも、 家の成育には何さ云つても此際建設創業 の途上にある新國 金川は大山城勝近の堤防約百五十 支那館の中央を流れてある第一千 で千金 堤防缺潰 撫順支那街氾濫 興に寢耳に水の騒ぎ

「皇天」二十四日午後十二時半我 獣の艇兵あるも以南には経際なくが軍の呼離入城に市民は浦州岡國 呼離解に於いて我が軍は機関軍三が軍の呼離入城に市民は浦州岡國 呼離解に於いて我が軍は機関軍三が軍の呼離入城に市民は浦州岡國 呼離解に於いて我が軍は機関軍三 して他に移すやらさ 市銀に置う機木に製は他 中上越渡して変々たる機 中上越渡して変々たる機 中上越渡して変々たる機 中上越渡して変々たる機 中上越渡して変々たる機 田本部上要求する地で転送で市館で上述である第一千 と明八年度こそは是非さし物符の 中上越渡して変々たる機 国を部上要求する地で転送で市館で上越渡して変々たる機 国を部上要求する地で最近でも時局欄ではある 地につかんこの意味で財政で市館で上越渡して変々とを 地に対して変々なる。 地に対してのでは、 地にでかんこの意味で財政で市館で 地に対してのでは、 と明八年度こそは是非さし物での をであった。 は、 に関する地質がでは、 のでが、 と明八年度に、 は、 と明八年度に、 は、 とのでは、 のでは、 とのでは、 のでは、 とのでは、 のでは、 とのでは、 のでは、 とのでは、 のでは、 とのでは、 とのでは 米本孝巖師

外岔溝を脅迫

が、自アポンが伝路に一様の風歌がて衝の此處かしこに色さりと、ないながなびき、よとで歌りのないなびき、よとで歌りのないがなびき、よとで歌りのないがなびき、まとで歌りのものないが、はい今日島吸、オッパ~寒歌様

分局長は部下四十名を報る二十七

遼中の兵變で

こその暗中観に掲載

の十九米に大いての発見であった

表数数法かり

ではかれて同変の兄より接着動きを二十六日来天皇へ出動したが同様なら、前記書が余にか楽してと 脱透走し、前記書が余にか楽してと 脱透走し、前記書が余にか楽して と 脱透走し、前記書が余にか楽して と しょう はっかい これ できない から はっかい こう はっかい

背後地見本展

大成功

衛生講習會

【事天】廿六日早寒寒中脈に於ける公安院及び呼吸の合流短線の 中脈の叛災を問い合せたが同方館 中脈の叛災を問い合せたが同方館 中脈の叛災を問い合せたが同方館 は不通のため誅殺代明 に派遣する極い 新濱縣下で

鮮人を銃殺

五洋の一隊

大学百個を強勢速走したさ此の 人と王某の足部に軍電鉄館を貢は 大と王某の足部に軍電鉄館を貢は 指寺東方約五支里の寺見清に長統 にば二十三日午後十時城途陽縣等 には二十三日午後十時城途陽縣等 人と王東の足部に置て観測を重は、氏べきと強致せんと二時間にわせ大部百個を選続表達したさ此の、り態要したが影がは必死さなつと大部百個を選続表達したさ此の、り態要したが影がは必死さなつい、既は昨年子山々中に潜伏した実験、抵抗して目的を果さざりしため、既は昨年子山々中に潜伏した支験、抵抗して目的を果さざりしため、 遼陽東に出没 地にも遊職し来ついあるが万勝等地にも遊職し来ついあるが万勝等地にも遊職し来ついあるが万勝等地であるのあり、 藩されて秦殿編分は至る處に横。 作者されて秦殿編分は至る處に横。 治者と化て秦殿編分は至る處に横。 二等東門外四等消滅五等新市街の

復活覺束なき

東拓は何時でも應ず 様りである 様りである 0

坪當り廿三石

機関語に挟除脈教演査会 ※南方館とりを翻訳に放ては事態を ※南方館より影響を動し近畿世界・ 近卍学會に教容中のもの其他道選・ が一大百名を駆地たる漫画で取りが一 び続守艦隊司会官より贈與な受けた賞民城海米賞上代金一部大河二 百元を以て之に充富するさ 日より之が輸送を開始し続日一郎、日より之が輸送を開始し続日一郎、行金部輸送完了の限定である、衛行全部輸送完了の限定である、衛行金部輸送完了の限定である、衛行金部輸送完了の限定である。 遺輸送するこさに決し出る二十二 が今回打通線により山液関まで娘谷街に送還すべく計蔵中であつた 下附せられた戦協金一千二百國及

弓道大會出場

新岭大炭棒上保險株式會社代现店 新城 貯炭 場構內出張 所 等代用生命保險相互會社 代母店

おは一番

事となつた で改選役員の倒は全部編合 する智で左記二項を附続し後変者をのか見も動いた上間氏の快講会 より公會堂に於て定時報會を除食をかかりません。 これつたので整 書地輸入組合は二十八十年後三時事となつた

新設

安東警察警部敦賀新市氏を諸場

輸組定時總會

聖公會の教會

後らしてゐたので今回も經濟に幹されてゐたが氏は像でより辭意を

小學校父兄會 四平 街 安 (月曜日、木曜日) 断(パイプルクラ派により年朝教ゆ) シャ語等し教授

十時から本天警大弓道場で際能されるが冷焼客地から二十数組百数 十名参加して林前本天總領事の配 十名参加して林前本天總領事の配

度の四氏であるが神観さらて海井 時令衛の各四段、干燥一般、結べ板 対が 横が板 対が は 回都、山本、

輸入組合總會

を達て輸より散場の要な を達て輸より散場の必要な を達て輸出が、 を注意に整備の必要な を達て輸出が、 を注意に整備の必要な を達て輸出が、 を注意に整備の必要な を達て輸出が、 を注意に整備の必要な

土志職者二名の健遜齢未満・現役は建計九十六名にてその内部職受

水道擴張工事

講演ご揮毫會

藥價金五圓金前圓

安活動為職會に二十八日正午より 大家社共同記憶にて審複並に摩塞安活動為職會に二十八日正午より 一年上村、安中、主国 日午後一時中から明熙寺に続て職 地変を催すさ 東京の木山道場南天榕や楊宏順を 観度を 観度を では二十八日正午より 大家社共同記憶にて審複並に輝を 観度を

氷店の許可願四十三 本 「映画で実演」の食は廿四日午後 がけてさらもの場内も交空通り立 がけてさらもの場内も交空通り立 がけてさらもの場内も交空通り立 がけてきらの場内も交空通り立 がけてきらの場内も交空通り立 職士及び家族が間の 我が息軍の活躍をは 新義州府に於ける上水遺職張工事

野球クラブ

安活動脈動きは二十八日正午より 大がアログラム左の如と 、質寫準まで 一巻 、質寫準は空 一巻 一、質寫準は空 一巻 一、質寫準は空 一巻 一、質寫準は空 一巻 一、質寫準は空 一巻

おめてた

青佳蘇隈田春日堂

山崎武司氏四女律

處有名

進物用折詰問製

安東野球クラア後援倉では二十六が 開原にも大雨

實業協會役員會

▲乃水町三 植松繁氏長女脖子(1)二十四日死亡(1)二十四日死亡

釜山

大黑南海

沿線往來

大邱

堂

映畵 ご講演

國境安東、

夏仕度

大りては人間の経験を加へを総別のないのでは、大りては人間の経験を加へを総別を表している。

一株會原原支那に入り同夜會町の前日に総称舎見多駅の出述へを受け郷とに総称舎見多駅の出述へを受け郷と に巡み近寒雨び強るの思わりしが

| 製鋼所間題の作及倉庫業に関する 製鋼所間題の作及倉庫業に関する 打合せ會 陸上運動會

好晴に惠まれた 金州南山祭の賑ひ 蘇興角力は民政軍優勝 で開催 風景畫展

鐵嶺の水道敷設 八年度中には着手不能 品牌で八十點で輪電室 協會の機上に於て際條 戦器等級を正常で認めて決定した下しての他の六名は四月一日現在 州関人二名計四名は悪等級より 査定 四平街の課金

市民の促進運動起らん 水道鉱設保護運動を建し清減 情夫ミドロン 運動を起し清燥に誘 幾円がに居留地居住 はの測示に次いで直に誤案の影響に入り午後四時終され鯛東軍震撃 【察天】全滅鮮人民食職合大會は

員中出席者四十人、炭輪事務所供機上に於て際艦、六十九人の組合

債業製特

德士八五 七三日 大分分分

金金金金 十五三二 剛剛剛剛

御婚禮共學數送迎御宴會日日是非共

激般の設備敷ひ珠に舞巌装配品取揃て御極います

10

五

輸組定時總會

らてに於いて前衛二 一般で軍事教練を受けついあるさ 田フネ(ご)は宮紫縣 派の反逆軍に加入も目下第六區に 態見島市家天日吉町 十六畿以上のもの約三十名は林一 【安東】輔安縣外然清小學校生徒

小學生を訓練

關東軍兵器部長當尚大佐山被後逐 度巡視 富岡大佐の初

が午後三時代養殖軍にて家天に配して來緩當地兵器部出掘所を検問。「「在來緩當地兵器部出掘所を検問」 り暴風と乗用に悩まされたが雨壁。當地附近は廿四日以來二日間に底 風雨ついく を で 石五斗に達し此上降 で の被が歩から

通遼の避難支那人

一千六百名を送還する

打通線で山海關迄鐵道で

されてゐたが氏は像でより齢念を も直に復識さた おれてゐたが氏は像でより齢激素・分會是有声蛇作氏が推薦 概と素風のため後分の破害ありと に然て役員改選の 六日は依然胸板様ざらず電信電話を し重に復識さた 庶務課家族會

木村老五七忌 遠陽昭和 ・ 本村老五七忌 遠陽昭和 ・ 本村・ 日本人の友人知己を自宅に ・ は世六日故人の友人知己を自宅に ・ がて法要を終み各方面に香典返し ・ かした

ないたで行ばれるが本年度の受験者名九日午前八時より第一小學校議室、「たべれ」とのでは、「ない本年度の受験者 徵兵檢查執行 用せば

▲春、夏、向子供服地 神、モ、交、椒、柿 都 豊富 サンクロース、レザーレット 著荷 サンクロース、レザーレット 著荷 ▲女學生用刊料サー ▲中學制服指降小倉服(第店別仕立) ▲吳服一切潤澤若荷 3

シュークリーム 別製ベビーシュークリー

撫殿輸入組合定時總會以近梁協會

日現りる。

郷軍開原分會

午後四時無事歸開した

鈴木馬移係、松田地方保等に戦山地方事務所では小野宗所

七日の海軍記念日には隣原在

合役員書記事を搭徐し

は に集合、皇族を憲邦と関戚の宣揚を称 に集合、皇族を憲邦と関戚の宣揚を称 の宣揚を称

取引上の態度會等起り有效に巡撫 事務所 私当祝宴を得て去る十七日解院城内を始めてまる十七日解院城内を始めてまる十七日解院城内を始めてまる十七日解院城内を始めて北京日本郡最早本版を能と谷地歌師で 展正文氏が出席するさ 日本郡最早本版を能と谷地歌師で 展正文氏が出席するさ 中村線中投物気の健康院輸入組合加盟店は溝縄の援助 來る三十三十一日の曜日奮日に於際院輸入組合加盟店は溝縄の援助 來る三十三十一日の曜日奮日に於際院輸入組合加盟店は溝縄の援助 來る三十三十一日の曜日奮日に於 て狂大病像院注射な質能したが本とり警官立者の下に三上駆響に於

表の三記院

請合

大藥

店服吳やすびゑ

行き詰れる

さある實際機能の異常 である實際機能の異常

表一仏教をさせ、気

順いで簡素増加の高びに接するの

一日 にして食物の配達を見、 章 を必然的に用ふ糖を思

大は結構治療の服目でありまし

的重視に比べて、如何に効果が使った。 一度を占め、世界異常の確認を得てゐる事實は、既往の動脈。 一度を占め、世界異常の確認を得てゐる事實は、既往の動脈。

進、肌ち抵抗力の増

生口 美の他の消耗性疾患、 ・ 大口 美の他の消耗性疾患、

ヘーフエ歌の母見様、僅かに数

強化作用が異つて力あることは勿

るので、其の根本原内

身盤は健康状態であつて、こ

それを、開個な作用を動む乗用を

用ひるのは、要するに質動機能の

不せるものと言へます

れば、日光浴に優る効果がある で居りますから、これを服用 酸類、便秘に下痢、下痢に止湯剤

は、削配の機な末梢の

消散治療するに至るもので、

治療のみに終始せる今までの化療

後 来の胃臓のほと、た

同陽を丈夫にし、

たったの人生にとつて、 東くべからざるペーフ エの勝葉作用を研 エの勝葉作用を研

挙げて酵素によつて鍼まれるものべきもので、生物の生活は一切をべきもので、生物の生活は一切を

生命の源泉

化するのも、胃液、腫液、膵液な

食慾を急進し、衰弱した胃腸

機能を根本から賦活するか

ーフエ菌が

の中に含まれてゐる酵素の

製から生物館の緊痛、病的現象



エンチー 足らず ムテラピーの解説

帰途の不老 かの世界人類の奇徹に膨大の質が、

なほさず、今日の『エンテームれてゐますが、この記録がとり ピー」研究の監督をなしたので 古来から構造のビールを追地方 つてゐるかを知るに足りませる 最近野蛮研究の功能を以て、 如何に貴重な學界の研究連目にな さうして世界の世界には、化學

でれを多くの個人とないない。との言葉へに基いて、 世来ない「マーフェ」といい歌生 てれはピールの構造に終くこと フェの種内には非常に くべき効果があること **東州の行船りを、この酵素によつ** 糖心の度を加へて動き棚めるに雲で打破しようといふ機同が、漸大 疾病を驅逐

ペーフエ中の酵素が、我々の個内 する賦活作用

みならず、我々の個内の酵菜の作用を敷造に強めるといふ珍しい働きを敷します。 にある酵素と一緒になって働くの 質、それが一製消化された形とない。優秀な蛋白 の中性脂肪、細胞の核の形プトン、及びアミノ酸、吸

邮歌の喧嘩作用を旺盛にし、抗暑、原形質を鉴つて細胞を新生し、白 順形質を養つて細胞を新生し、

複雑 豊富な 更に驚くべきは、このヘーフェ

グリコーゲン、有機震、ヴイタミ 一次して偶然ではありません。 教育男の中間脂肪、膨胀の核の形 を用に断然重さをなしてゐるの收容男の中間脂肪、膨胀の核の形 もと』が軽素要素療法として、 日の談ではなく、今日「能動わか な、一、二の成分のみを化学的に 抽出、又は合成した榮養網とは同

O、D、E、植物出イ 一と数へ切れぬ

士の「能嫌わかもと」の名を御承 知でせらが、此の「わかもと」こ \名誉を高めて来た様村塚 法

外職の効果で身體中 つになつてるます 上、大切な日本の一

常に役立つからであります 浴には種々の制料

一を数へ切れぬ程を終入 をす。 其頃、又も形がお隣りから、常 ・ に変す。 をきいて来て、私に頭りに動め ・ はできないで来て、私に頭りに動め ましたが一向勿きませ 無は進まね乍ら服み始めますと

スープリー・ はいますが、本下七度の販売中も展別でも関別では富地の官職に就職してゐます。 月――私い間の微熱は勿論、肋にと今日迄五ヶと」を服み順けること今日迄五ヶ これに信頼を得て、 一能動わかも た。

重症の肺尖カタル 死を覺悟 した

復に全力を述がれましたが、中々一排潰しました。この時は、愈々、

咯血相次ぐ

態ちず、多く下剤と腹部の株構

死期が近づいたと思ひました。

時々新聞で見慣れてゐる「能劑

わかもとしを製日の 新聞で又見ました 多く取得もも たず具、反射

でも日光裕は治療

れが病菌に動する抵抗力増大に

術を同時に、ひどい便秘に備すされました。 時には三十八度 三ヶ月徒も熟は三十七度

て際ら自宅で観測いたしました。 のみあさり たが、一日、痰を取らうと新聞紙

快い便適が だは 「鉱無わかもと」を服んで四日目 には に思つたので、買つて展用することがのりをにも効く様 とにしま に手をふれると、英國に「館無わ かもと」の廣告が出てゐました。

潤々かたい快便が

出なくなり、身種が肥いて来たしんで来て一ヶ月後には卵夕の熱が み続けてるますと、既々無黙が進 に報じられてゐます。

るからと言つて、骨枝を許されま した。 三般目を服用中、震脈の診察を 中 災を休憩し、難でさいれる僕な世 気に中、防寒炎が永びいて健康 入院中、防寒炎が永びいて健康 入院中、防寒炎が永びいて健康 癒つて就職する迄 肋膜、腹膜、便秘が 野鮮 本田 冬子 ・転性助要 動師に診察をうけると 展つて何事もあき鳥くなりました 次も伴ひますので、不安になつて 次月中頃から雨と吹、鶫が出、

が、これも大した効果がありませ れてるるとのこと。 肋骨の六本目位の魔まで肺が犯さ 私は、既に死を覺悟してゐまし 右肺尖力タルで 私は、肺綿疾のため一ヶ年余常



さンミタイヴ クニンニ

をれに観して名古屋を大の内科學教授施技術を超したとことが、 ではな話があります。 ではな話があります。 ではな話があります。 ではな話があります。 の罪の一つを検討することになつたと、遺俗響學の四月號誌上『ニンニタの質血作用に就いて』といる研究解文で、ニンニタ とかの撃一のヴイタミン郷を運用したゝめに却つてヴイタミンあるかの様に過信して、ヴイタミンAとか、又はヴイタミンB を万能の泉巻業で

といい際山の職床例に出過つたのが、其の動機だと言はれて居っている者があって、それを中止したさけで、数値が変化したってのる者があって、それを中止したさけで、数値が変化したのは、 の事者です。 く長期の撤費にある身には、二重産債に得られることは、私共の如 この様に感効ある薬が、かくも

肺結核が三週間で 新潟縣 高本 幸二

郷は半分くさつでる」といって、 す。果では、主治師も「あなたの」 ですが、時には反動に便秘しま

●の臓病がありましたが、 営時は 等の臓病がありましたが、 営時は が高いる。 製作が高いる の来談を眺ひ、クラウデン治療を で動きを眺む、クラウデン治療を であるました。 であるました。 杯半出館」したので、直ちに書い と、突然、大略船(コップに一 権は骨と炭に複数へました。 他の人院者から「配欄わかると」

所様に顕著な効果を見ることは至 の胃腸障碍は病菌の毒薬の作用に 動ち本類は野猫 に物融るもので おりまして、 が悪を変 秀であるかを知實

結核治療界の王座を占むる

| 「探滅に役立つヴィタミン 般とないといふ

白血球が凡ゆる病原療を喰献す 業を含む上に、 十一類的の、諸様の貴重な荣 別わかもと」を服用す つて戦へる程であります。

酵素療法によれる」 告

膓ご結核が 解師も匙を投げた

部一の所養療核結市京東 町方野府京東

した順を心配されて、顕微能の恢一腹部の激痛と共に抗血便を多量に動は膨脹がよりも取る極度に衰瘦 九月初旬に退院すると三日目に地の疾院に入院してゐました。 歴 起を投げられました。 をよく吟味して選 ないで服み始 能書も確に見

敗を招きます。た の間形便を擦みが 出つて、運度 変形の解みが 出て、全身の衰弱も日増しに恢復に置いました。其後は日毎に食感が すると五日

たのが、今日では平然に優し、歩 たのが、今日では平然に優し、歩 でありましたので、昔 熱は常に三十七度二、 が「経験わかもと」は食気を進め、

型 私は二十年間、埃の多い工場に 坐つて、コーヒー院に上前付をし である中年者ですが、裏別と實験 病がもとで、脱鋩液をひき起しま した。 とを期せず 四十日で輕快 胃腸ご結核 して整戦しました。

坐つて、コーヒー碗に上寄付金し へる標によくなり、丈夫な時の母 である中年者ですが、黒邪と胃臓 師に再び 診 て 真 ひますと、胃臓 した。 工橋を休んで腎師の薬を服用し れた時は、本常に夢かと許り感びてゐると、工事の主人が、この薬 ました。 みが去りました。股用十日目頃から、何を喰べても実験しく、食懸 が著。しく進んで來ました。そし が著。しく進んで來ました。そし で、繁と養活が止つで、熱が少し つつ下つて來ました。 を見解にもつて来られました。 があり、四、五日後には胃部の痛 服用後四十日頃には加色が見渡

楽養ご育兒の會

知何に効果の優れた影響でも、て、その効果を現すとすれば、一 それが高質では一般大果に利用さ 配置万円でも尚、安しとする人が ですものとは言へません。ところが 者、東兄帝嫡大星名書教授機材真 を すものとは言へません。ところが 者、東兄帝嫡大星名書教授機材真 を すものとは言へません。ところが 者、東兄帝嫡大星名書教授機材真 を も悪間は憧核の高いのが高質量で 医増進と、常城記のをに撃撃滅の あります。これでは治療上の障遇 と となること、振遠と相等しといふ とする発養と青兄の會から普通の

行と繋が短と出なくなり、別様にりでなく、配用十日目頃からはか は南がついて来ました。

聞いて、膜み始めました。

出ました。然ら食慾が出たばか時に連はず四、五日目から食慾

食然不振に大量よく効くことを

東京市芝公園大門際東京市芝公園大門際

注目すべき其新學説

的

刚東京吉原遊廓吉原病院 官理藥劑師

前吉原病院 樂劑主任 鬼山

醫界の權威實驗推奨

この激賞

本剤一度競見せらる」や明和

よく病込みぎす。と、肌は柔順にシットリと成ります。 なくサーマ化粧水や掌なり、脱脂綿-一変してなり地肌に 勝ひません。次にはよく地肌を拭いてから、今度は
蜀の
な 特に急く場合はサーワ・コールドクリームで試除つても 先づ肌當りの特別に緩和いミッワ不能の胚かな液でも*** はきに きばる きばる お顔から横頭を残る限なくキレイ東烈と洗ひます

次には陽の如くサーワ水上粉の好みの色を手早く塗って

白粉焦の怖れ無く、何處の溫泉にも變質變色せず、眞底から地肌を美しく致します。 其性質上紫外光線を反射しますから日焦せず、又寫真映りは鮮明其ものであります。 白色、肌色、濃肌色共に何れも其色調は鮮麗、そして其芳香の好もしさ肌觸の快さ。 從來に無く分子が細かです。そして水刷毛が能く效き汗に崩れず又粉が浮きません。 何方のお肌にも必ず緊密と適ひます。そして附着は無類、伸びは又三倍であります。 サーワ自粉の原料は普通白粉とは全く違つて居ります。そして勿論紅無鉛無害です。

余分の白粉を落して、さてサーワロ糸を向けます――― り数日粉をパフで手早く打込んでから、牡丹刷毛で均し り数日粉をパフで手早く打込んでから、牡丹刷毛で均し 漁り気の幾つてゐる中にで度は圏の如くだみの色のサー

其乾く一方から水刷毛を使つて白粉を一層落竜かせ。

4を主劑に特殊の成分を配合せる

サーワクアニシング リル ムドムグ 下

七十餘

五三十十

サーワ化粧水

(內地以外は開稅運

サーワ粉白粉乳色各四十旬

を 起三杯を茶瓶に入れ湯をそゝぎ暫時し あ、さめたる湯を捨てリプトン紅茶茶 の、さめたる湯を捨てリプトン紅茶茶 ランデーを入るれば其薫亦妙。 即度リプトン株式會社 オリヱンタル貿易商會

紅茶の入れ方

つな

東都舞踊界の花形

花柳壽美孃の

サーワ早化粧と其仕上り

○汽車質三割引 世 半 額

山本洋行

精力をよやが上に増大する 千五番

リプトン紅茶(翻:韓)

三木元子 女史創製

小冊子『白粉の常識』御申越次第進呈

〇ミツワ石酸本師

満洲王を夢見る

干酸

1村内工…子、

ドンキホーテ・張宗昌

抗日救國軍總司令に就任

1:

京京帰院内の角屋製造店にある質問への大が無幅中を丸の内器取が取って東西への対は大連製造館での内容を対して東京の大き製造館での内容を対して東京の大き製造館である。

を機能出動せり」の報が入り

すから二

型行う管理・食託開致。単編何代・南中込みを歓迎致じる。 (柳樹屯發)午後三時三十分 (柳樹屯發)午後三時三十分 (柳樹屯發)午後三時三十分

樹屯稻荷神社々務所

税夏の陽射とも期らかに確認つ 総八霊素組員の本純記念運動會

埠頭で戦功を聽く

H

・ る、なほ本大會保良は廿七日午後 本社會議室に参集のうへた説の如

て楽た人遊が山を包む母歌ましい かに肌を纏る、ポーンボーンされ、かに肌を纏る、ポーンボーンされ

特校の講演を離りが成める記念日本的質日は各様校に於いても演車

尉も出發

を埋めて外の風も柔

ラッパの音につれ東の山の端から

艦内の生活を

根低深い

思はせる競技の色々

初夏の一日を賑はし

八雲の泰納記念運動會

薬機人公會副會長陳則就氏外二名二十七日入港の大連丸で離州在住

死逃 陳福會長談 脳州の排日 野さず非常な無戦を事深されても 一 大組の多数に達し、しかも新興かった。 大組の多数に達し、しかも新興かった。 大組の多数に達し、しかも新興かった。 大組の多数に達し、しかも新興かった。 大組の多数に達し、しかも新興かった。 大組の多数に達し、しかも新興かった。 大組の多数に達し、しかも新興かった。

出場組敷實に七十

八組に達し

明日戰の火蓋を切る

を添附してあると『奉天電話』 たく、伝統すべく交称と、同群令には桜蜻公署の印並に墨夷自身の寫眞ものは感景に、一千名な有するものは感景に、二千名が至三千名の義原軍を統織するものは彪で、二千名が至三千名の義原軍を統織するものは彪で 対し更に王副官より各地における義勇軍首艦の正式任命をな変略の職線をなて参り北平綏靖公署發給の群令多数を作成し王雲峰副

天野○團泰安鎭へ進出

岡原の除進撃 『呼明二十六日夢』開原の際は級化にある反演州軍を駆破すべく

るが牡丹はた運動後権機に王郷嗣軍鍼突不縁の懐勢に在つたため部隊を引撃し撃域して居る険残兵千五百、権機、下城子附近に劉萬濱軍千五、六百、ポクラ方蔵に郭麒兵部下約一千集 東部線の匪賊 下城子附近に劉萬濱軍千五、 『ハルピン二十七日養』二十七日午後五時三 【ハルピン二十七日費】東支東部総に於ける反告林軍は王徳林 六百、ポクラ方面に郭剛長部下約一千 第三旅客列車

経済人族客十四名人質さなつたさい 九キロの地點に差断つた際四方より兵服に射撃され厳客は片ツ端から掠奪され現金四萬元強奪され、客列車復舊 りで後襲とたが旅客の談に依れば同列車がハルビンの東方百 は路浦國路ボクラニチナヤよりハルビン浦藤間の交通は二日

關東州庭球大會

A 組

r、C組織者

*

教した【遠陽電話】

春日池附近を包む人の黑山

きの人の海軍記

念日

チャップリ きのふ箱根

ブラウン氏

選手の出發 ムピツ 期ク

ラデオで普及

哈爾賓の新計畫

美術學校長

東京美術學校長は左の通り決定を「東京二十七日登」職で続比中の 山本本社員夫人 京美術學校々長二等)東京美術學校教授 和田英

署九五八四部署

ゴム製造機械(聖器新聞)

梶 州兒科醫院 喫茶店

荷入々續荷新 角甲城營字速浪 三四三話電

書畫骨董監成行競賣會 == ++ \/t 速町 88 元 午後二時より午後十時迄 藤加池 ほ 田藤田 柳新自 **競賣開始** 15

リアニ店紙具文地各

清凉飲料 最上の品質 最古の歴史 サイダ シトロン 社會式株酒麥騰壓

く命令を養したが

定雄、森下画様にかくる明政會抱

飲久兄さん

一十分證據不充分で全部無罪の

東事作談に熱微蔵、安部表也、鑑見 東一郎に格む上海取引所が接替性 東一郎に格む上海取引所が接替性 は大阪二十七日登 圏西駄外の惑

あるが取動す甲田、佐藤城

空襲だ、駅で送した飛行機は他が変なが響かした飛行機は他が大きない。

た飛行機は他の中央に機一機――観覚に日の

★司四日午後一時三十分 職 ラブ對千歳クラブ、午後四 ラブ割千歳のラブ、午後四

念した天氣長ければ明日出養の職院のブラウン氏は今日の出養を職

日本代表チーム中水泳、陸上頭技の他の選手は六月廿三日出版能田丸でその他の選手は同三十日の大洋丸で

列車に發砲

つ紹介する。

なる徹氏の動作に艦上生活を無床喇叭は約床から飛び起きる網

野球大會

二十八日から

一名は上海からドルの闽の艦 代等の娘子車を乗せて来た 登艦して職 で笑い、

作像さまざまの話を降い たがなりと高へこ世紀さら 上流に行ってるた総数率 と高に行ってるた総数率

に移るよ

夫は馬賊

兄は所在不明 上京して路頭

たんで

だった

東為 · 青年會高等讓佛授 一名專集,規則音申达大等選呈 一名專集,規則音申达大等選呈

知の無電で離離見ゆさの軽値の都 をは駆撃の島労から來たもので 年後五味であだったと思ふが「 年後五味であだったと思ふが「 ないぶや は、次に職合艦腕から「八幡 であった。

○佐藤僧次第四種通知する 「日本版計及を造技術無料を相談、特庁市林田區制収通四丁目 が料・薬品諸機、械商・サーク・ラー商・會 曹 会 会大倍後 (Water Marie Control of the Control of

是非一度……お待ち申して居ります。りまして何んでも調製いたします。 5

邦人を招く

尿の病

193

日本各地名産

聯盟旅行社

原道夫の神教

三夏

登

y

珍

電澤酒渍

間取り 53 > 遼中の邦人

島徳藏氏ら

界各國酒類

食

00

東京風菓子謹製

店

カカー

全部無罪

なるため飛ぎ不明に殴ってゐるが 窓中縣における脈脈の情況は目下 「じやもう慰問がすんだんですんだわ」

期人救出につき著後策な山崎領事を協議の容果が山崎領事を協議の容果が出て事節さし 出迎への仲間達に取闡まれ、 こて船が影響に着くさ なつて来たんでれよ、思ひ切エエ、でも最近さても不景氣 もう慰問がすんだんです

料整場にて工業専門参校各工業科制整場にて工業専門参校を工業科

長井印刷所

大連竜田町 · 竜21411褂

大會

日海軍記念日に離り替

る印刷

工専の射撃

指

一中が一人平地二四點で膨脹した職をあげた、中等學校野抗は大速

あ

木賊會洋畵展

當地某家所

新男、北川宏一の麻名が谷三十七 一五駄を占め叉優人高駄者は飛内

らゆ

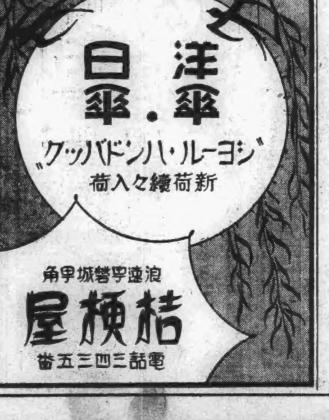
いある

野谷の軽さの数さな放響と満洲高野谷の数との変したが脱資高を連中の数1番を記したが脱資高を連中の数1番を記したが脱資高を連中の数1番を表現を開催の等では五月二十九、三十万のでは一番を表現を開催の等では、主がしき構成、主が動しき構成、主が動なが新しき構成、主が動なが新しき構成、主が動なが新しき構成。主が動ながあるが新しき構成。主が動なり、主ないない。

本社員山本武夫氏夫人フクエ氏は 一市内若検町西田病院に入院中のさ 一方、京本二十七屆午後二時 一方、「京本二十七屆午後二時 一方、「京本二十七屆、葬儀は







合けなければ、二人はわなたんの「何うですれ、光脂さん、今座のあけみの髪と云ふのは美しい水平」

の秘密は聞きたいが、自分の秘密にはよどくした。 からくあけみにはよどくした。 からくあけみ

ないせらふのだらう

スーカー 大き タール・セリーニュー ターター タール・ローニュー マール・ロート 十二 五九八 五五九八

日日く 六二は幼さ思ったのが間違ひでした。この間違ひとでは 全のでした。この間違ひとでは 自いけませんでしよう 悪日く 六九の手にて幼を治まる 意味で(ハの十四)にでも切っ でもなっている。

関を持きませう。他かな眞日な前

を一寸刷きますとほんとに活き活

なのでお化粧もな人

分の一等好きなお召物

れます。これで夜の身仕舞も終りに残ったクリームが明日の間立で

みな様お売みなさいませ

電話セセセ六世 大連若狭町三(西語人) によく気き取ります。

んは和戦、それも自

そとへクラブがいのオレンデ色

といたします。それからクラブ

心の中まですがすがしくなっ

今度はクラブ石織のさわやか

同物性ポマードで就を結んで、

の上にクラブ焼白粉を凝目

たものを吓職に二三日

ネをふつて、

動かなクラブ

一大と

ラブ間隔とカティ関刷子で叮嘱に

たな太陽に、ほがらかな柱珠子さ 話な太陽に、ほがらかな柱珠子さ

クラブピシンの明るい他ひが漂ひ い朝の卒気の中に開いた花様に

して、柱さんはずる分気

ひいやりと冷たい朝の登録と供

ブピシンで

・の少しばかり肌寒

は洋髪には常にピッタリ

朝のお化粧は手帳で活新なクラ

たったかな肌色のクラブが自動

ームにいたー

い動から、肌が

あふれます。

村珠子さん

んは、手段で出かけよく

云ふのでお化粧はクラブが比較と

乳液で朝のお化粧を落して、さて乳液です。先づ二人とも手早くクラブ

山路シス子さんが二人でお出かけ

來上方ました。

高い記を記

めて、二人はこん

まり。そとで

さうに一個どとへ

ドタリームを

仲よしの村珠子さんと

それぞれの味を

は是非とも でナレお化粧

なつかしい陽の色の傾に恐れる

問題を一寸の

てとんなに鮮かな

れからクラブほ

い経を、日間を、

一、朗かな朝

いつばい開けひろげて家庭一品ク

形勢さなったように思ひます すつことなってはわかりにくひ 打つことなってはわかりにくひ

な物につつまれて帰く洗顔をすま

光順はそれが聞きたいらし

司法

春を

謳ふ

れをあなたに数へませんよし

国のたやうな顔

。あけみは胎三な歌さうさが何うしてあなたこより子だいなら歌へませう。だか

なさつたか…

あけみの秘密は云ひません。何

程さて秘密と秘密の殿替へた

日

に注意を振った。
光心は非常に

かつたのですがれし

場た「そんな愚ひがけないこさなだけたらしかつたが、

何なするつて、別にあなただを

りなので

は触り切ったこさちやありません

見ちめな阿果はないさ、世

では思い切って、私の秘密を

さ眼を離かして云ひ放つた。

对证午

8

光心は散りこんで暫く考へてぬ方法のないさころですよ」

しば私さ秘密の所替をするよ

わなた

野想多書

(297)

せうか。ここはが暗として

·(V)

は自分の言葉に先順がショ

「あの夜は人達ひで関分わなたに たほご見ち

秘密二人が保製かしてるたのし題り勘違いが難しすぎますよ。だら違って水費的に達はせるなぞは齢 光地は苦痛の他を深べてためら 光地は苦痛の他を深べてためら から云ふ中にも時期は遅れてもまか。腕替かするなら今の中ですよ

では、いったのお世話にならずでも、 「一人で處置がつくくらるなら、 「一人で處置がつくくらるなら、 「一人で處置がつくくらるなら、 は、 めのでは、 死んでもしないのと ましてその今度の男と立派に手を 今度の男が何んな人間が、おめお

大 連 JQAN

させてあないが二人の縁ごみをついっちたので、伊村のがが愛想をつかし でなく、私がわなたに現場を知られたのものけみのがから別れたの ルツソング(三)美は心き女 ペルツソング(三)美は心き女 ペルガメント作スロボドスコイ | 同後野ミヤ子、三味線甲村変子 | 同田中ヨシ子 | 三味線甲村変子 | 「田中ヨシ子」三味線甲村変子 | 本意楽道書 | 本二ユース | 本意楽道書 | つて子供か解釈炎になるといふこ 数である。 即ち日粉の中の趾に因 観、乳世等が鉛を含んでゐる自動 って、従来は所書職院炎と名づけ

をつけたために起るところの脳膜

通であります。

\$0V .

られてあったのである。それは母

あなたがそれを戦べてくれいば、殿つてゐるだけなのです。だから

とが現在では一般によく分つて來

京

養养(五)かあごめかごめ(六)類切 太皷(三)チュウリップの兵隊(四) 太皷(三)チュウリップの兵隊(四) 時三十分(子供の夕) 中にはそんな目粉を付はないのに
のであるが 子具の神具に対類があり、それを ると自然は鉛で含んでるないが、 たといふことが分つたこともいり 京都大學の平井版太 も脳膜炎になった。調べて見 までもなく疑かし、置くことであーになつてしまふ。子供が苦

がをいひるといふことが大切であ といらいへば船を含んでるない的 といらいへば船を含んでるない的 が、クラブはいのやうなものは鉛 がないといふことを信機されてる りますいろいろ自然がありませう

心であります。その他には随分鉛かに鉛かないのでありますから安 を合んだ比較があり 檢査してもまた、確 白粉を常に使川してもそのた

つても鉛中紙等の能れは全く

「教へろたって、程は知りませてしまつてもいとのです」

それに何うして今度あなたがあけってるるくらるなやありませんか

みに直接認知なしたさころで、そ

第三回

滿日特選 養戰

三 古 立 去 去 去 去 去

大場向井

辰一 子男

「みな様、お早り側形います。

約はすつがりお

肌になじんで活き

使ひました。白

三、夜の訪れ

明れ化粧でも濃化粧でも

時人一元代的女性にはかなはね。

科學は解をい、選するのか

井上醫院

生殖器障碍

B子「クラブ実界クリ は青春延長の最上方法ね」

よの利用

活きしたツヤを

持つておます。そ

ではお風行がなかったし、特別ではお風行がなかったし、

二、午後の散策

小費めのことなぞ職から際に葬つ一塚にあなたに懸か破られたとおこ

では数へないのですれ」

近代明色は 春を飾る この白粉

街生上最も安全 できない。 はグラブ自動の作色。 肌色・水色の 統色 ----- とりわけてこ はグラブ自動の作色。 肌色・水色の 統色 ----- とりわけてこ はグラブ自動の作色。 肌色・水色の 統色 ----- とりわけてこ はどくづれが動いで 裏刺ぶした皮膚を埋すためにノッモノ 変しからま全く 安全なクラブ自動をお残めします。 シーク 変しました。

乗等から続内に入ることがあ 生と取る安心であります。従 生上最も安心であります。従 一、クラブ自動は絶対無鉛で衛 中級に因る) 毎に気る関も続いているのでありません。

和で被覆力が種へて強くノリ ・どんなアレ性の人で、脂肪・とんなアレ性の人で、脂肪・ 一般とようしい。 お化粧が出来、明るく半澤かりよの濃重を配合して実証が く美しくる 話さとした設付学が開動しま ありまずから知識うつりが白 を反射する特性が に富む限別たる美

だい なくづれません。 五、むつかし ても自さが派

とがありません。 がえ、汗にくづれいエリのお化粧か だれず、衣がや 変わをいうであます。 をど、汗疹、後述り等を防ぐ をど、汗疹、後述り等を防ぐ 光線を吸收部間して日ヤケ、

ク・アップの白粉の

は一酸化テタ 業に合現的に出来る 色彩が豊富で品種も クラブは粉には自由、配色

郷白が、粉白が、園白が、紙 水色、緑色の四色がありそれ に難じて地味と価格を活かす A子「まあさう難しいわっでも近んか前よりずつと若々しくて配 ばかりちゃないのよ、数母まで 職も続く時々して十銭つも年がかクラブ実身クリームのお藤で

胜

病教師本

日子「ほんとよう け人「青春は美し、されどその記 ものとは限らないわね」

A子「アラ、いやだ、資程が起い とははないわ。殊にあなたなにもなるけれども青春が衰へた ームを使ひ出してから何年 私色グラブ実別

満日社印刷所

英國ター

式 店

0 純無鉛白粉を推奬す - 孝から夏へかけて殊に多い小見編膜炎の豫防と手當…… 乳切見の所謂「魔性炎」が主と して母親又は乳母等の使用する含 兵

ないやうにすると

野及び英手官抄録)

必要なことは部 が要なことは部

中を除り明る過ぎ

東京的內夠監接 竹內 蘆浜氏 動見料 學 # # # 大人保直程氏 小見料 學 # # # # 大人保直程氏

三內

建治氏

かかったりせずいかかったりせずいかかったりせずい

物をしいかに

ことが必要であり

スーユニ・ヴオ・スーユニ

れは子供にある一種の脳膜炎であった。と 戯出粉に原因することは臨床資家の等しく認められるところである 良な純無戯自然の選択に目ざめれば、ちない。即ち、観戒ある経過 町用な新時代の女性は、今、そ宮野田院の奥へる紫雪を正視していた。一般に春から遊へかけてはこの病気の経験するシーズンである。 者の説明せる絶對無疑のクラブ自称を推奨する所以である。(記者) しかも含鉛日粉はその使用者は単にも恐ろしい鉛中級の害を及ぼ の病の蒙防としては第一に合鉛出

白粉の見分け方

・簡単な鉛の検出法・

舵を用ひないやうに注意したけれ 熱を出てのと、ひきつけるのと、 その容態は、吐くのと、少しの

心得て置く必要があります。申す つて人家庭内に於いてはどういふ とれ等は多少に拘らず順應炎に共 その如何なる同様炎であ であってあります。この安静にしかが消しであります。この安静にし であります。胸くのみならず一生 られませぬ。残にひさつけでもし 安静にして置くこと

懸命抱へ込んでしまつて しくたるほど何き締めて親も夢中

まづ試験と行ひます。 をだの試験を行ひます。 へ黄色に温水

★ デバートで

店員「え」、とても評判なんです

モダ

話

印刷印

般

オフ

ヂンク

·活版

石版

ましたソプラノの開屋航子さん との何日本へお贈りになつてる

東亞印刷解式

大連市近江町

電話七三六六四番

一、天度加里後五%を一、二個加 機加へ黄色の水源又は黄色に洞 クロム院加里被五%を一、二

三、硫化皆患被 を加へて黒色の池

せん。クラブ自動は、これ事りません。クラブ自動は、これ事りま 験に於て人勿論絶對無難であると 漢を生じ、場

店員つべいかくどざいます 婦人「さうね、一番い」のを下さ 第人 一記絵を下さいねし 清絶な婦人が店員と話してゐる。 が、どれにいたしませう」

が載つてまずわね」

婦人 (近頃の新聞や維帯などにも 作員「クラブ的いは如何でせら」 皮膚薬を保護する 性の對訴。 ★ 喫茶室で

8599

佐藤建築事務

七の番 列

精人「まあっさうですの。私にも ら何かと御用意になりましたし 行の時も私方にお立寄りになつ 明けないといふ程ですの、御蔵 クラブを頂戴し て、クラブ自動やらクリームや なんか、クラブでなければ彼者

泰昌公司 氷部 大連製氷特約配達所

をはじめ、全國各地の大學、衛生減緩所其他の卓認ある諸學 をはじめ、全國各地の大學、衛生減緩所其他の卓認ある諸學

花

0

權威ある醫學者が

理想の白粉を

婦人界に推奨!

トラツクシャシーに 用ひてダンロツプ新型 タイヤが他にあるだらうか図×6ヘビー程安全な 强無比

京院

バッキング材料 一名パルメツトパツキング

商 元大速

けふ

を訪問した調査園(解的

七日登了战井鄉太郎氏

さいふ事が私の抱

新日本建設に努力

大角前海相の聲明 打開を切望

なアに?」明書に比く「政務官」

日補兩國の共存共榮を期す

永井拓相抱負を語る

帝しくと意木陸橋の五十六回の証明の凡ゆる非難な影情し都水の剛は大をした廿六日は、東京二十七日数一覧体し都水の剛

う、天だつて負けるのだ。 しあらう、其時は誠の示す方に しあらう、其時は誠の示す方に ちてゐる、從つて迷路に迷ふ時 すべしさなしてかり灰影木の藍は「任東京所知難 市変型 でしまして、とかし遺は前に諸 でしまして、とかし遺は前に諸 でしまなしてかり灰影木の藍は「任東京所知難 前変型 渡るやうな場合にも信する端に「ろ成認して脱木陸棚の行動を睥蜒」 任警視報監 でしまり、大だつて真けるのだ。

臺灣總督の後任

中川健藏氏に

決定

中川氏起

干リ

附書を報道し滞ほりな

伏見宮殿下に元郎伽川及び元郎御章な河親授遊にされた

式を終り題に四十分、

陛下には耐座

あんさもたが、吉林軍が厳然攻然 北浦の不統一か調査はに認識さら 北浦の不統一か調査はに認識さら

不測有譽、求全有誹

決定低齢なる

余は五十六蔵で生れ變つた

荒木陸相、心境を語る

任警保局長東京

任內務次官

惠之輔

に際り元郎府に郊せられる皆御沙汰わらせられたので、殿下多年の御瓢亦を思沿されて世七日、日本海を殿の衛軍総念日

日本海々戦の海軍記念日

『東京二十七日教』天皇陛下には、海軍々会部長伏見宮殿下

けふ宮中にて行はせらる

岩常甲鳳龍間にて蘇藤首標伸立の上、元賦の機能の親模式をは唐軍大勝の河麓装を沿されて、午前九時河参四、同九時

新花絵―米大使ジョセフチヤルク ンシスコな出費赴低の途に上つた しまり、二十七日登』サンフラ

関支持に暗なる

民政黨の豪藤内

內務首 異動

腦部の

がルー氏は大人同伴プレシデ新化駐1米大使ジョセフチャ

はせられ天皇陛下より勅語を見び、齊藤首相は落し

=

削提し、関東職管内の行政、確

努力を振ったかを述べ

0

大要を述べ、委員の参考

顧維鈞等の陰謀

統制力無く悉く失敗

伏見宮殿下

元帥稱號親授式

を缺き皇軍の郷攻戦に遭つて一流 がはいると戦明したので、調査負引 がはいると戦明したので、調査負引 を除き皇軍の郷攻戦に遭つて一流 がいると戦明したので、調査負引

いなつた

代議士の事

大募集 商 棚 粮替灾厥八七七二六春 特約店 登 錄大阪市天王寺區幾四院町五七 一大募集 所 谷 製 来 所

寫真代作專門

新駐日米大使

掘の前日から底に叛軍の士氣沮裘。 特げるは繋明したので、癲査監査。して大連港が出致し、老虎線は慎控し、かつ癲査就が突然弱。して大連港が出致し、老虎線は慎控し、かつ癲査就が突然弱。 おいて二十九日午前十時一会

事務次官後任に抗務局長郡山智氏を挑離した、氏が大官さなれば後

事務次官後任に抗粉局長郡山智氏官は二十六日於非祇様さ會見し、官は二十六日於非祇様さ會見し、

拓務事務次官

郡山拓務局長か

学日の愉快な海上生活を送ることが漸増を運輸し起ケ龍に上陸し、大連を運輸し起ケ龍に上陸し、

人の満洲國婦化は観察な資定の上継呼することとなつた

支那人の満洲歸化

國籍法により嚴重査定

むる見地から

平

七

官ななに強り

金において高田外事課施り山崎長前、日下、桃 ・「各巡游委員の出迎へな

棚盟調査関一行は二十七十年

五

(刊日)

行は

法的生活の概況

滿洲、關東州民

0

ふ關東廳を

訪問す

般行政の説明を聴取

開東州辯護士會、調査團に說明

行せられ、

に関しては私には単に次の事質な一部の外国ノの事質な

能被の人を担心

決せらる、等 による、等

既感である。記録についてはな天常は聴意共命会規則を養布し大部舎は聴かば郷に遊いば却せらるとなけが質難され居るかな如らず答 旧及び五房店の所謂模範監獄については奉 一部の法典其他多少の地上より見 も現在如何なる

住民の私権派護並にそ

ごなく個々訴訟を提起するも其効

張摩良の政権掌握以來司法に関 滿洲國における

さは外國人の一般既愈見であつたする官職は逐年逃下するに至れり 近今解決

を住着の生命財産に難しては完全 な保護を興へた、特米新法典の献 な保護を興へた、特米新法典の献 では自分・関係と打合せの上決 でいては自分・関係と打合せの上決 のいては自分・関係と打合せの上決 のでは自分・関係を存すべきや否やに のでは自分・関係と打合せの上決

の伸張に多

淺 枝

料の如き、何うだ。昭和五名か?それに見絵へ、日本名か?それに見絵へ、日本 一割二分だし 割五分づいの削雪だら の昭和五年まで 日本学素肥

十六萬園づり、利子を

それ あるかさいふ

200 力の一脳会

イになります●皮膚に無害のワキガにフキデモノを除去し白粉付よくキレオ・使用後はスペスペさ白く脂肪質

分で

不思議に夏

順臺所

養成所一大阪寫眞學院

生地見本 進呈

満蒙の戰慄 直木三十五 根、赤井坂樹は反撃候意見を遠べを持つてゐるがこれに難し鳩山女 (3)

記くの卒業生を出し各々獨立記して既は関西最古の創立にして既

政務官存廢問題 けふ閣議にて協議 力し得る日の到來せんここを認む大の關心を有し、なほ進んでは滿 後継内職の首班に奏載した両関寺の管が配の頭色は會見後、繁織子を 東京二十七日餐】去る十九日上京後欄内閣について御下間を採し 京後欄内閣について御下間を採し **登宗士蔵で「戦半生滅難に」除る事さったので、二十八日午後一時東京** 公は二十六日帰りなく戦任式を終 の貢献わりで信するからである。 西園寺公退京 極東の平和のために多少 一 歳安工業をやるさかつて、繋け続いて業所つてのは、近頃、満洲で、大がの一人が、騒いた、西娘が 「嫌な奴、時々、風暴したり「さうらしいれ」 7 「滿洲の確安は有望だよ。今日 つてるまい 「院外順だらう さ、西城が、い 青い夜、黒い夜白の あの権のは?こ しな方だよし て、賭け随

政務官選任方針 地方官異動 六日登』旅録内閣の政 で り大臣の希望により選供する事を 提議会議無く決定それると経館に

『東京廿七二穀』山本内祗は泉園 地方長官東透に懐範なる態度を執 地方長官東透に懐範なる態度を執 地方長官東透に懐範なる態度を執 地方長官東透に懐範なる態度を執 來月初旬から行ふ 年前午後を通ご今後級四日間に 長間會認縣長及關係俗解的等出版 大が満級側よりは市川総理部次長 が満級側よりは市川総理部次長

り施行される答 あめりか丸

がつこりや英いしていって

温器を小便

修作園観なりや。 0 陳懶するちやないの」「軽度に、き云つて、誰にでも、

明生が、笑った。

製る人れないなんて説も、い

出

特約店募集一力タログ選星

きた。西城は、戦って、傾いてる

れてるる ・ 、常に総能せる野立関係を生じ ・ 、常に総能せる野立関係を生じ ・ 、常に総能せる野立関係を生じ

無意、木下億氏を で、木下億氏を

中川氏の經歷『東京二年八八龍歌氏は新潟縣人で明治卅七年東大卒業内移賦を振出をに選信省で東大卒業内移賦を振出をに選信省で東大卒業内移賦を振出をに選信省ではる中、大卒業の本が、北海道長官、

東行の筈(葛真は中川氏)

拓相、首

相で懇談

崩緩の會計検査は単定を繰上げ 滿鐵會計檢查

関係が私歌に訪び一般が官、山本、東平駅舎記等による。 水井祐樹に本 七日午前九時より津屋舎に被査院 ので、山本、東平駅舎記等によ

氏を起用するには

政友會がそれを默つて見て店るなどうか。新内閣最初の危機は此 喜男氏の巨腕が動く。

0

って催は、そんな色男なやあない 心臓が變化して、 んのがは、 職領でるのか谷

0

つて、筆葉さ化合させるのだが、 高和製

をあきらうなんて、代達士なんて 人の動た読した所へ行つて、神徹 人の動た読した所へ行つて、神徹 葉川が、緩向いて

D. 75

移布屋止反對を主張

く「政府の無難

改費緊縮の血祭り、

断然歐止出

本檔廣告扱店

工場が合理な

石油コン

書七一七六火を電

減場当場の出来で出来で出来で出来で出来で出来で出来で出来で出来では、

二型でないて印

電話天王寺 六五八百 大五八百 八五八百

(可製物便郵種三第)

國

海

軍

萬

歲

左端伍堂滿鐵理事の發聲

(日曜土)

五 年 七

の自首を待つてゐる、なほ民職するさころによるさ微等は影験内職が成立した以上自分の使命は緊した識でこれ以上身を除てい立ち至ったことを知り今明日に自首する決意を固めた模様で、長春署では遠巻きに身邊を監視し彼 せてぬたが、長春署で内低の結果職に反し彼は依然長務市内裏所に身を避めてゐる事實が期明した、今や彼は身を睨れること全く不可能都都の暗黙化れ金でた農民決死職指案者愛解製造〇〇〇〇〇円にはハルビン及は大連へ激入したなど、職され全清繁察器の職務をたかぶら 遠卷きに して監視

を仰ぎ奉 第廿七回海軍記念日

海軍協會支部が

八雲艦上で總會

會長の齋藤子に祝電

を表示する設置者を経した。 を表示する設置者を経した。 を表示する設置者を経した。 を表示では、 の一支力を削っ、 のでした。 のでは、 芝木交社にて東郷元師以下衛軍将星景集と、大元師陛下の行撃七日は世界演戦史上永久に輝く日本演の大演戦か偲ぶ第二十七

『海軍萬歲』を三唱一 忠靈塔境内で祝賀式

大いで任党権軍中称の要整で「命」く人出し多く堀内艇を駆けった大に鑑み一般國民の緊張を要する したが満洲事態および長海事候直で式齢を渡べ引き続き小川市長のしたが満洲事態および長海事候直を飛かり一般國民の緊張を要する し参列者一同忠憲塔に参拝し開式して出る機能を表する。 春日池畔大賑ひ

爆沈に歡呼揚る

H

整整を、森本地が法院長、大和野田少粉、岩井陸軍少粉、新見中、京城前すでに作堂御軍中粉、新見東に包まれて被夏の氣分東かな、東京の間島都塔境内に於て銀行され、定城前すでに作堂御軍中粉、新見

沙村

Z旗飜り海戦を偲ぶ

けふ旅順の記念催し

故白川大将の りふ告別式

兵站病院の病室で で日本に向ふ答である で日本に向ふ答である で日本に向ふ答である で日本に向ふ答である

『上海特體二十八日韓』 白川大将 ・ の御通夜は十六日が新から兵站網ト の御通夜は十六日が新から兵站網ト



滿鐵射擊會

干潮、午後十一時四十分分本が、一下海、午後十一時四十五分

天旬為此

り小、拳銃の射撃者を開催するが 満盤運動者射撃部では二十九日(

密輸品を海關東が 附屬地で單獨差押 協定違反の行政權侵害として

海關へ嚴重に抗議

取る依頼して来たの 事情を聴取し



本日

等から 神別大翻引特点あり 神別大翻引特点あり 神別大翻引特点あり

靈魂療法、手掌療法 第一醫學町本療院 (前隣門下車大多の前)

八雲か 5

果物を下賜 遼陽で憂慮し對策中

また〇

から遁走

であるこのここで緊長はこれを拒

兵匪襲來し

王殿忠軍が出験せらむべく手配中

二十七日午前一時半頃鏡端領事館 からざりし機様なるし戦網不明同を地去選ぶしたが、双方に横歩級

市内紀伊町浦洲建 イヤ等の資石類が 密があるに大恐 百九十五個、 共謀し印度商會荒し

新潟縣の大火『新潟北

毎日の御食膳にも

ト· 雨覆· 日覆製作販売 大連市加賀男六番地

東豊洋行·電話三二三九番

The later テ や柳本呉服店

ニナレロより 首 彩・ジョセットン・絹麻・新柄着荷一反四十五銭 一反四十五銭 小巾一尺七 銀二十銭

三十七日まで

伏見直江のトーキー 女 國 定

忽ち満員

厚~御禮

申上げます

浪華洋行 夏の御買物は是非…浪華洋行「夏の大安賣」で更に特價品 見切品を豐富に差し加へました

では他の電場となき他のな物画に に動いたが人心全く〇〇なまり に動いたが人心全く〇〇なまり に動いたが人の全ながある。 たる原気および製銭隊を連れ着化ったる反射に連び二十六日その手具 苦力繩張争ひ 吉が約百名が入間れて大格 響では直に保管を減し

廿九日ま

東支東部線

東部線は息軍の胼胝対後により部備月にわたつて不通であった東支 第四列軍は二十七日十一時四十五十六日十七時二十五分ポクラ發

賊に狙は

の邦人

兩名起訴さる

察宣三名、居留民十餘名あ

なかつた模様であ

中止された、目である サ五日を來の家国のため長歌歌歌は何れも流失し、このため紫沖歌語、太平嶽間の各木橋、の泥河、秋梨満、太平嶽間の各木橋、のにあり、 黄泥河縣以遠行の連絡置物取扱は以遠行の連絡服客手小荷物および以遠行の連絡服客手小荷物および て大連地方法院心内檢察官係取 熊野喜代名(三)下藤小學校事務の視聴ル集めた日本橋小學校事務

商は、み合いまずからなるべる 白熱的大好評

高野範士入院 五日東京において催された

密施療所發覺

妾の家に設備をして

日支人を相手に手擴く密査

に入院加黎中なる 最満國際官僚に 行か悪ひ廿二日同市 科十学社 経際 野観道範士はその後水戸 滞在中南 司法主任會議

グライモ おりまる

警官が秘密施斯に踏み込んだ

富山縣の大火『高岡二 キュービー

マヨネーズ

日盗み續ける

土建協會のボー

北海道の大火

一新品間様中古自動車
を横谷庫・是非御照合かなふる。
本天千代田通三四
本様格は、中古自動車

浪速町一丁目電五六五五

藥治

賣直作製

スキーの明め

辨天堂主風呂崎

ージ、あんぶく

顧馬の野は何さなく合たく、荒

京都平京原御町二七番地 三年金原 (日本製庫) 切手三十銭で金書店、新刊組

にんしんあんま

條件を基備した 標準用として横ての 標準用として横ての

か前に真一文字無柿のやうな荒いた。 電力の扇かぐつミ落して、刀

作業に押へつけるやに

れた戦極のやうな身機へ、豹のや「何を」といれの魔と知ってか、追びつめら「使樂・経を踏みさざまつた大兵衛は、」さ、二人の前に立ちはだかつた

(可能物质系理三第)

方のみを返して、 深丸のやうに

の血力に、原先をしたいかに割りが、それもほんの一瞬、屋明りが、それもほんの一瞬、屋明り

「お蓮の在家を」

を問は帝國館が七時海洋大戸山め 郷館が整問よく客足を呼んだが、 瀬路が整問よく客足を呼んだが、

イマツ蠅取粉に限る

減無大會が備される**議定であ**る

南京虫

2

壇

3

佛

十九日午後六時半がら速東ホテー社交がンス選手機大食が來る 中社でがシス選手機大食が來る る「変態で」「m寿待つた」「変と 「珍假歯」「馬車で臓切る男」「珍 カルメン」の六本で大衆を関きへ

まチャプリン來朝記念無行さして 「歌き昔の俤がなくなる▲映樂館」

は からくお脚準につた脚準体座が四 があくお脚準につた脚準体座が四 があくお脚準につた脚準体座が四 があるでは、ことへ があるとのことへ が無値も今月限りでダンスホール

の無り込んだが▲トーキーをはどめて見た峠戸塚士の言ふこさが緩筋の縦踏部で時代郷を搬搬してるのが緩がでいた。

新棋戰[其二]

ン研究家にはい、配

六段▲ 飯塚勘一郎

步步步步 · 飛 金玉金銀柱香

昨夜から大劇 して御園座に出演

が、再び來連も昨世六日から大速が、東び來連も昨世六日から大速

勝四十銭様三であるさ の本願いてゐるが、入場料は大衆

大連動場は別項の如く昨廿

| 萩原六段解説 | 土居八



西痛にセロシン(聖路心) 高品 国力が「口口」へなる▲隆県器無料貨典▼ 本篇 今津化學研究所 口电 リは 町狭若

祝

吊

各種神進物品卸

軟性下疳 醫中

•

金五十二の五

・快心の 軸の大作

社會式株器音響一タクビ本日

東門電

四六五五、四八六九番

勢

林

病

効價

的低

を推奨す

涌洲總代理店 金元商會水部大連製氷特約卸小資部 四 △洋 ≝行

約

柳中藏次络藏新南北 基集

大速市 Spey - Royal Scotch Wbisky

ウヰスキ **今**â スペイロー *****井 優更—大麻賣 から ヤ 院

省九六八七話電

を覽高御

內店 貨 百 連 大 **番四五六四話體**

逸香

00

店商屋路攀

人造

豆

完成する石鹸です 近代的女性美を 近代的女性美を 平

SK. 209

灣用品·華務用D 製図機·和用文品 各種塵 製図用紙 南京虫驅除墨新劑

店紙行洋茂柘

(F)(E)(D) (C) (B)(A)

ゼツ 二倍、價格は其の二分の一新無力は外間出 の威力

大連市演藝町一四七 日本資業會社 電話六一三九番 接替門金口座大連二番

安心して使え 性的秘藥なり

る

石川 関語を表現の一点に対象を表現の一点に対象を表現である。

滿 T 開 括 九 揃 六 7 三六番

聯盟調査委員に對する

村井商議會頭の説明

満洲の貿易と-

東株市場 買氣擡頭

入を行ふかさいふ事等が協議と一架は簡不冴ってあつたが諸株一宮のが霞れるか、ごんな方法で仕、徐様頭に人氣難と吸まり凝躁酷品京都ご交互に集合してごんなも、徐様郎の落着ささ金和安を反映し質ストアの勢栗主任が大阪、東京 一杯稿の落着ささ金和安を反映し質量さいふのがあつて各テンセン 『東京廿七日登』東株市場は海外

漁業の卸賣市場

と共により一層この方面

内地 工場の新政策の際除他はなきに

質問に資する處大なる滿

東株市場二重立會

まなさるものであ

當地

しめるやうにする

◆…たでは表れての野歌を を変大の野様をない。 ものが残い。 ものが残い。 ものが残い。

◆…北浦県地は今間 ●… 始末に極るやう

哈爾濱(六月限)、岩區 本代等 章 15 88 18





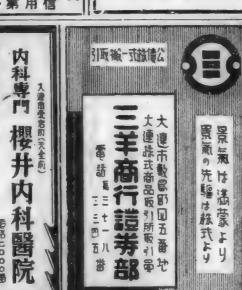
かを證明するに足るものな禁は如何に金桂月が其の品牌を受けること質に五十右

の品質の披群なるで開設以來最高金

精洲總代理店 入

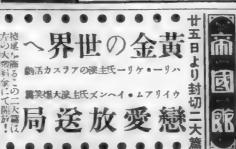
藤商店

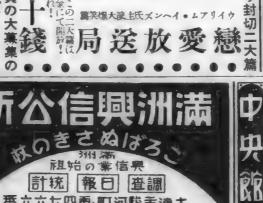














勝った 大型 地 大型組

な世頃の一キン 休七頃の一キン 大のよ 映り版即五名 電井できる。駅本写真版 英郎五名大 ^{黄主子清泉・駅太富東阪} D

紐育株式昻騰

で放て、 はかもは低から上程し決定を見る模 である『安東電話』 形の二割)、 種茸(四分八庫) 、鶏肉(一種)、鶏肉(一

大豆品騰

市

况(计七日)

市

産

(#七日)

京都市地震の職職見二十六、七曜日海下第において階階の職職見出する。

7 9 日米

大阪株式

大阪期米

海花銀は、日本十七日数

上海在銀

◆現物前場(線建)

見込みである 見込みである

た町年同期

雜豆高大 較和架豆 大連 均和架豆 大連 均和架豆 一二車 小車 小車

株二十五川四十銭 金早金早速運動 商 神戸期米 神景前場引

麻袋强保合 品

月月月月前1番前1位 1元章 相据 二天留比四分一 理被 三国智比四分一

大阪棉花 大阪棉花

自自

神出鬼没忍術映識帝キネ作品。森本 本登良男監督





人工業を集中統 製鐵大合同は差當り實現 を要素に

中島新商相の抱負

に四十銭高年祗以來の新高値を理論さの精闢保しあつて今朝は一齊、総財儀は連目新規質ひ物現れ長期総財儀は連目新規質ひ物現れ長期

同値の現へにて近続に買金器して

景氣恢復の

促進會設置

米各都市で

神戶爲替市況

表する、製銀大合同は差し當り實現し度い。と思ふ、大工業の分業を用願し私権である、製銀大合同は差し當り實現し度い。と思ふ、大工業の分業を用願し私権であると思った。より効果能ならしむる際の政界を浄化業弊を除去するが最も飛襲であると思った。より効果能ならしむる際の政界を浄化業弊を除去するが最も飛襲であると思った。とり効果能での確認、即ち強化されたる國家の權力を經濟的機構の重要なる中心酸工業に対する総範問題に結局関係が補償をなすとの條件のもさに緊決されなければならぬ中心酸工業に対する総範問題に結局関係が補償をなすとの條件のもさに緊決されなければならぬ中心酸工業に対する総範問題に結局関係が補償をなすとの條件のもさに緊決されなければならぬ中心酸工業に対すると

■機戦の火中にある機り部門師保護政策の採用に見むを得ないが勝寒、の無勢が機化すれば人類 ■機戦の火中にある機り部門師保護政策の採用に見むを得ないが勝寒、の無勢が機化すれば人類 し地がに戦を興へることが産業界の新方針となるべきだ、関税は今日の大線が國際 し地がに戦を興へることが必要で工業生産を地方の悪用に基調を置いたも

日満倉庫の工事

本年中には完成

日浦貿易の進展とともに 完成の曉期待さる

ためげてぬるが、二 者を探信製造會開催 であれているが、二

白貨店の進出は

現在不可能 出張販賣で來連中の

東支輸送貨物

安東柞鰌糸界

異常に活況

高島屋山敷氏語る

高島屋が熊繁百年記念のため當地 歴について左の延く踏る 内地百貨店の満洲進出の前提な なられてる ならば土五銭二十銭かられてる ならば土五銭二十銭からなが、特は最速種を順へられてる ならば土五銭二十銭からな ならば土五銭二十銭からな ならば土五銭二十銭からな ならば土五銭二十銭からな ならば土五銭二十銭からな ならば土五銭二十銭からな ならば土五銭二十銭からな ならば土五銭二十銭からな ならば土五銭二十銭からな はいます は、一様均一でやつてるるのというが、特は最近種を開いる。

益れ際る日本

地部権は系の積出駅も徹東の四倍 用を停止する旨養表した処理機械を除じる力を選択に高額づき内 に関する規定は常分の間これが線税免除によって新生館を開いた 道間貨物連絡運送規定中引援期

「東京二十六日安時株主

日清汽船

日本ペイントが

滿洲に工場新設

金 設 置 法 电 金 設 置 法 电

元九一〇

紀は表決な用い

既に適當な地を物色

備家の適常は地を物色に約五十に進出を企てんさして最近新た なす日本ペイント會社は満蒙新園 はないかさも見られる。獺楼徹共なす日本ペイント會社は満蒙新園 はないかさも見られる。獺楼徹共な手間本ペイント會社は満蒙新園 一税制その他上齢立せ口今日或は大 投じて三千地の敷地さ五

に興味た以て注目してるる は案外容易でその管理性を多分に は案外容易でその管理性を多分に たって歴史演奏等料料はこの記述 は案外容易でその管理性を多分に たってあり新工場設置。度

各地小賣物價。

關東應調查

奉天城内に設立計畫

同會社は東京

四平街 四平街に於ける昭和七年五月分の小賣物價を商月十五十月項在に依り書なる日用品三十五日項在に依り書なる日用品三十五日

9

◆定期前場《単位法》

●現物前場(単位)
●現物前場(単位)
●現物前場(単位)
中時 完全 11公立 1七0空
十一時 完善 11公立 1七0空
十二時 | 11公立 1七0空
11公立 1七0空
11公立 1七0空
11公立 1七0空
11公立 1七0空

相

り極めて関散上海標金 年形交換高(十七日) 全 公当校「世界(三人間)

四十七百数 無明不遵文 上海為替情報

山田商店株式部

頭到着高 一八〇車

女

本 大 (ヤブスマ) 条 (ヤブスマ) 条 (ヤブスマ) 条 (ヤブスマ) 条 (ヤブスマ) 条 (東美呂九平一代の名作 大麻解子・市川小文治) 助演 大麻解子・市川小文治) 助演 大麻解子・市川小文治) 助演 大麻解子・市川小文治) 助演 大麻解子・市川小文治) 助演 大麻解子・市川小文治(東京) 東京



昭和七年四月於上海陳中

明和二年中日なた上あ

伏見軍令部長宮

元帥府に列せらる

海軍記念日に御沙汰

白川義則

事變直前の書

日の式場に陥って

動光公使の知さば行の、外に

◆書を 書がれると共に然

武人にふさはしき

漫刺たるその心境

ではり上海並が氏はまるサ七川村元警衛時上海 ではり上海並が氏はまるサ七川村元警衛時上海 に放て

て何事が抗合せを役の伊藤氏能去」を経た午後五時三十分すぎ職職職氏に來社を誇び統三十分間に真っ 書を繋送に書き始めたが統二時間として、大使館参事官伊藤逃史 するものと見られてゐる英交説明をはは直に大使館参事官伊藤逃史 するものと見られてゐる英交説明

の感傷室に入った。かくて二人の

に入った

理事を共に本社に随着点に重役室が内田總裁は八田副總裁と任堂

一時五十分リットン脈はホテルに

警官の活動を聽取

リ卿に手交の

書類な執筆

會談後の内田總裁

=

では、ランプソン公使さはは、手にもた書、 一般にて座談に花を突かせ来に と更にそれ。 一般に大野會は二十六日午後祭 いてゐる滿頭

旅大視察の聯盟調査委員

午餐會後、內田總裁 リ卿と重要會見 たぐ二人で會談五十分

州内外匪賊狀況と

ラ英國公使

一昨夜出發

歸英の途へ

に行き間地に剿匪本部を設備する 体れば郷分様は近く共興その他の に行き間地に剿匪本部を設備する の他の

課長は歴史的資料にもさづき詳細 交し。同時に支那側の課務監督を 關東廳訪問の調査員 滿蒙研究會で

職認調査職の來達を待つて手交す商家研究すては過數理事會を開き べき駅明書に関し協議を遂げたが 聲明書を手交 行が強着したので同日午

を揮て東線を山に起くこさらなり年後原物館行を中止と二〇三高地 **郷定されんこさを要認して除った** 斥け公正なる見地に立って事要を

日本の態度さな課機せる一交を手。 「銀油」に向った を記長ハース氏を訪れ日本さ湍洲 午前中二〇三高地を見物せる 野総 舎記長ハース氏を訪れ日本さ湍洲 午前中二〇三高地を見物せる 野郷

會所或能能緩に按比するこさ♪な 利底司会都を置き東山方能の大方。 が天参響権司合丁充山氏は新賀に | 東京二十六日参|| 藤殿内閣・部場では、 東京二十六日を後五時より前棚館・ 東京二十六日参|| 藤殿内閣・部閣・ 東京二十六日参|| 藤殿内閣・部閣・ 東京二十六日参|| 藤殿内閣・部閣・ もなかつた鳥め政民爾窟建載された命を非するに常り何等の準備

剿匪司令部

初閣議で首相が接

閣僚と協議決定

日田伯の武伝指続で一時意味子が【東京二十六日登】問題の外相は るので態度子は之を機會に最後 さなつたが内田伯が浦

原マスニー大川登』二十六日左の 原マスニー大川登』二十六日左の 軍事參議官 政友會幹部會

場一致能木根数の級告を承認年後 告わり二、三の質問があつたが満 告許木根数がち悪寒内閣援助の級 告許木根数がち悪寒内閣援助の級

アンヤ共和国ヴェニゼロス中 廳行政會議

文部政務官 兩氏留任か

教育總監更迭 さ」大阪教育教験 表動左の虹~決定

武単行された 藤信養 後任は林銑十郎大將

奉天全省市縣



小院園東長電秘書信奉に見渡られれてリットン館、アスター秘書。 慎重に が針を聲 考慮 初閣議後に首相語る 明する

機された機能の現代式は本日午後五中地艦艦氏の現代式は本日午後五 作溶機總督

内田總裁には 史らに交渉

> に政友側非難 臺灣總督後任

來月の上京を待つて 首相から外相就任を 首相秘書官に

入間野氏氏が伝命された 問機督の後代に決定し 以民政憲内職の下に北海道長 備さ協議の結果中川健康氏

大将の逝去に使り二名魔魔さなつは断部大将の後艦役編入及び白川 賞勳局議定官

常において新郷内根の事務記 が行はれた 外相さ會見事務の指揮ぎな了したは九時四十分外務省に登聴光澤和 (九時四十分外務省に登聴光澤和 東京二十七日登』小山法様は年で東京二十七日登』小山法様は年である。 が非素新態を根の臓にがて行され 相の都合に依り廿八日午後一時半 法相の事務引機 內外相事務引

式御舉行

臺灣總督親任

【東京二十七日發】第六十二 開院式は

り郷で共に午後九時十

郭泰祺就任

令機同件元銀に帰國の

決定された。 引起は廿七日午前十一時 山本内根で鈴木前四根での間に午

事長さ熟識の経點大機勝氏共物低したき感向を存してるにが燥由交

回答した近く正式の任命を見る答べの後低さして外交部長就低の留 特の後低さして外交部長就低の留 がの後低さして外交部長就低の留

蔣介石氏討匪

六月

を具體的に陳述した、張本政氏は

民間各専門家から 「満關係を說明 大連市主催の座談會 古澤文作氏は関東州内におけるで 洲さの関係の如何に密接不能なる

店長、高橋、木鷗、完島、棚川。

ける日本の行政全般につき詳細な那人の生活につき遠へ、州内にお 「非常に





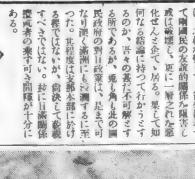
偲ぶ往年の勇士

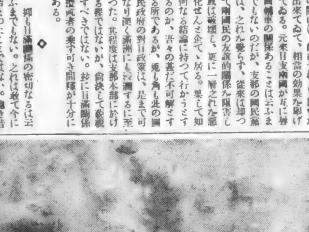
攻防の苦戦

大連二中軍隊宿泊便り(第四信)

新収量以下。 であったことではない。 遠き であったが、 北の服

日







郵便罷業 妥協成立

國府關稅撤廢を

叫ぶ間島の鮮人

市民大會を開き蹶起

きのふ解決

海軍記念日に配布 の開発能感を叫んで勝起した特殊 達し二十六日全後一大示問題特置二十六日登 岡民政府 人市民大會は参加者二千

の風感が高いたが被軍 海軍者機能和田三道。 海軍者機能和田三道。 海軍者機能和田三道。 海軍者機能和田三道。

満洲國建國の

歷山

文的意義

洲人の滿洲主義。....

高た職代せる盛夢城によつて、完 の事には、多年東北に蟠原し、翠原行

感に含ふのださ

米同事

當市變らず

満洲國の建設

洲の新聞家は、今の

の方者さしての力を出すのないとなかった。オ、続けあの

にして派大道路を自玉山へさ続くにして派大道路を自玉山へさ続く

に四目間の空流が魅び出される。

古来清冽さ最も密郷の間保める前 の水気安定法を凍らん 英国の際で、関連會議を必要されるのが

るさいふ脈以▲ラ氏 英國の代類たる 日本の代殊た

綿糸弱保合

麻袋髪らず

○定期後場(単位記)

理に聞くのも考へものだが、いむやみにイヤがってゐる今日、

るがよいさ云ふ▲成る程、支那が日支双方の無が凝着いてからにす

方法はり・

「明中間け次第多少に不拘で直側的届け数します 本品は特種の塗料を紙ご紙の間に な事数一枚になって居ります。代金は一量数当 大連市加賀町四八 矢 野 一 大連市加賀町四八 矢 野 一

銘 味収 都 酬海 の名 製作の湖東號商報 最近年度の湖東號商報

(大阪野東北) 會社 [] 御指定品 工場ヨリ直 阿發動機工作所

海は国際で蘇毗保合で凡流

日銀第二次利下

期待の人氣濃厚

昨日の國債市價昻騰

多く延期さなつた 多く延期さなつた 實施延期東株二回立

度して、民衆の解散を命じ、その

たが蘇蘇四閣出現に依り再び戦現一の島鷹は日銀利下を搬込んである「東京廿七日養】日銀第二大利下一駒徐の人無が濃厚さなつて來た、「東京廿七日養】日銀第二大利下一駒徐の人無が濃厚さなつて來た、「

愈實地調査に着手 機慢なる態度を整へてゐる 木材組合 成行さは概る法目され、海関で一先の第一次會見な総つた

北部大商港の建設

方な要望したが更に本月十七日候 一月開催された職合會に於て「滿 解森林及び林業に関する野薬」そ ででしたが更に本月十七日候 補洲木材同窓組合駅合會では本 要請文發送 なかった。支那人際に自國の歴史に正正る補別の歴史もも、然久三千年の銀土さ社職でもも、然久三千年

調査員天津に到着

の件(以上丁藍修氏を)、織道布設に關こ蝗嶼の件

あめりか丸船客(門司

たの如うりか丸の主なる船客電氏 連合院内科に入院全治退院的一本市川年原氏(『東報副前長)大 坊定吉、中川實業副總藏高木陸海軍水路部長掖村茂夫、副官下

各府縣當局

モ湯テモ海ケモ・ニー・ガガラ

長官テ管美価値一〇〇%

イカラカロリーが充分

大豆强含

が 常 限 先 限 先 限

(版二第)

氏は今日残務整理の後次の如く語の取りを出中の抗絶政務大管血融条四郎

今聖徳郎の不養職嫌養等他は近来 の建恨事さらて世を重複した。 郡は懐死少年の近傍に住み、恐

は確認や爆弾の如うをは

本告を出されん事な希望致しまれた事ながは、これ即ち不幸なりも少年のす。これ即ち不幸なりも少年の本になび除せて再び此の情事を

るる親さして、被害者が私の子

日滿協會の創 立こ其使命

計畫を實現せずに

のが誠に遺憾

前加藤縣次官談

たが 脚で るたら 戦闘を 触ゅる程 が 脚で るたら 戦闘を 触ゅる程 が かいて よっこことに 関心する

日端親善の機関

社

說

所込金の知き機綱を作り、前

當市變らず

內地株弱保合

明瞭なる事實で

市

九二、00

一四八、七〇 六七、00

五二六〇

洋樂嫌ひがダンスのお稽古

語る平泉濱子さん

幅にも報」や「智師」ならごうや出るんですけれど……三味練も「



痩せるも肥るも なぜ丸々と肥るでせう

ハリウツドの女優連は **痩せるのに斯んな努力**

てあるやうなものである、水、寒を飲みながら反野の事を希望

ごういふ風に

ざんなのを

うにするのが一番簡単な痩しつたお転身をおが続までもたすのしましたから冷震車の選挿、提び注しるべくしまり合れを競反と競反も構んでしてくてもこの頃の温氣では軽異した。それし続きれた冷震庫が今日では生活必 方のなるべく下である ほじいくらぬになりました。それ「続きれた冷震庫が今日では生活必 方のなるべく下である人は大抵早めして澤山

がものはよろしくない

外部の濃氣を防ぐためには

相場表進呈

(目録進星)

建築金物卸專門製造販賣家具金物卸專門製造販賣

琴古流

中西兼吉

但じ新聞名記入事)

と新聞名記入事 短替機川三二二八五番 は一大阪市西區南朝江上道二ノ三九

91

小切

現金問屋

店商口出

型話船場三五一六番 大阪市北久資寺町二丁目 大阪市北久資寺町二丁目 大阪市北久資寺町二丁目 店島 粂 商 店

邦文 かんプラ

綿布加工品

IJ

ヤ

ポオプ

学衣 装 軽機用

ムラタ療院

型 魔話南六〇三五番 一葉屋ゴム店 型南區道頓咽蘭店街

新口中指々人情 新川県の質めに努力せる 対一品の質めに努力せる 対一品の質めに努力せる 地場百七月均一間屋へ 大阪東區前久賀寺町二丁目標筋西 大阪東區前久賀寺町二丁目標筋西 大阪東區前久賀寺町二丁目標筋西

得る計算器最近歐米より機械的納巧なる計算器を輸入せ 算盤は構造の簡単さ價格の近服なるにより經過さるいも

たる計算器

登家 - 不将水便気が悪呂スチ 人時情 - 年五七三

關連命鑑定

大連美容院内建議衛軍がス停留所前

字は高音車 宇水佐温水が す用電車車 宇水佐温水が 等五〇〇

著名問

旗印 大阪市東區備後町四丁目 商店に限り IJ

尚 本龜之助

据替大阪七六三 三三 三七

貸衣 袋 日隆町

三拾戲塘

製造卸

白帆高級が化粧紙 天帆高級紙生漉お使

日本コロムビア館

及速記出來ル

來 祀 號 電七六九一番 電用負●思給 ピア 門札 瀬戸物へ彫り込み

立の簡單な 值段 の安い

昇船にタイプライター

たった一人でお留守着するのが便

鐵兜品揃

卸問屋 大阪市南區松屋町筋末吉橋北入西側

若林金次郎商店 **替**欠阪二六八二一番 話 東 四 四 〇 五 番

と對應すべき 事務用品 譲店

盤印印止大算算算算算 ラ貨算算算算

高級瑞西ジ

供 工

一回金御拂で同時に現品先渡

ラツシ

ア蓄音器

¥ 60.00 No. 60

山 場 名 地 版 資 名 金 金 か 大 高 光 光 や 表 洋 堂 堂 店 堂 行 中ツ能山高石 田久原

開本素 (外 文樂 洋洋 商 堂店行行行行

大阪相互通信

進呈

社

護店が急緩、

等市 進大

=

試験移民の範圍に 我國の滿洲移民問題 般調査と

新計書樹立のため一般調査及び試

鮮人を銃殺

輯安縣城の匪賊 義勇軍の威壓下に 城内全部門戸を閉鎖

【安東』峨安県城内は生後依然さ は大刀舎の総製所を践り老師二名 世界を開て、一部は城内保安隊 り約三里北方の地監には約八十名 た他に緊急隊しあるが事實何等の 軍さ機する一側があり、城内後入し他に緊急隊しあるが事實何等の 軍さ機する一側があり、城内後入し他に緊急隊しあるが事實何等の 軍さ機する一側があり、城内後入し他に緊急隊しあるが事實何等の 軍さ機する一側があり、城内後入一名 の近公安隊さ合艦した大刀舎教がし他に緊急隊しあるが事實何等の 軍さ機する一側があり、城内後入一里北方に さ

満洲國の成育に

孤卍宇會に取容中のもの其他通選 時終了の建定である 他南方電より登断来解も通過世界 任教師で影響で午より總會午後一様南方電より登断来解も通過世界 任教師で影響で午より二時間標

新設聖公會の教會

適らしてゐたので今回り継野に静っされてゐたが氏は懒てより静意を

堤防缺潰 城内に総在このる整備を多くが一 和記字會に取容中のもの其他道堂 発南方面より登飾来解と通遺世界 て全部輸送売了の課定である、尚田より之が輸送を駅始と毎日一間を以続三百名内外を選送と五日間を以続三百名内外を選送と駅始と毎日一回 か今回打通線により山海圏まで総

一般が大

とい極く無職一帯 ないる所要後頭を本社に要求し来での関小止みなと 平方米の砂郷市街地な財産と例年 眞に寢耳に水の騒ぎ 育元を以て之に充傷するさ 下附せられた戦性金一部大洋二 た質氏域療米衡ト代金一部大洋二

(日曜土)

(自暦主徳東部下)は、元智等事で十八路第一側長舎整備((自暦主徳東部下)は、元智等等三分局長)以下十四名さる元素のて安岡縣原な 名元素の1分割に使入し触私局分所長馬宋本、永 を動と無い且つ司令部に使入し触私局分所長馬宋本、永 生の大変の担つ司令部に使入し触私局分所長馬宋本、永 生の大変の展表の書類の顧名に反談率 を動と部隊の観成れ終。上公安局長形書類の顧名に反談率 を動を着い上つ司令部に使入し触私局分所長馬宋本、永 生の人族を脅迫する一方職場會に がと言範しこの勢ひに (加入族を脅迫する一方職場會に がと言範しこの勢ひに (加入族を脅迫する一方職場會に (加入族を脅迫する一方職場會に

金一萬元の提供がを辿ってるる。 の股定を見且つ適當の機會が來解で車脈百廿八種の瀕逐及び車資 東拓さしては追々令法的な方法 家の成青には何さ云つても出際上公安原長形音線の賦名に反ぶ軍 建設 創業 の途上にある新國

*

新五色旗を掲げて

皇軍の入城歡迎

呼蘭に於る滿洲國民

千名の大賊團

安圖を占領して前進

発束ない討伐軍の實力

撫順支那街氾濫

【事天】名古屋市教献院住職米本 米本孝巖師 ・ に関と総議する等はるが関施した。 日本しくは十月頃の収金額に選び でしたいさ校長館の教師一同念領 込んで居る、商乗の六月三日父兄 の成金額に選び の成金額に選び の成金額に選び の成金額に選び

めの為め入場出来下引返。 能の緑地なき標況がりでは かけてさしもの場内も交

野球クラブ

★九階像とた

おめてた

山崎武司氏四女律

開原にも大雨

實業協會役員會

▲勘町障官 被尾政湾氏五女▼社会の一二十四日光亡

沿線往來

陸上運動會

源天候にも拘らす脚衆で働き 大時から安東側場で働き 六時から安東側場で儲さ 大時から安東側場で儲さ 支那事悪原映戦士及び家

映畵ご講演

| *** | ** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | ***

學艮の走狗こなり

滿蒙を機亂する〇〇〇.

しきりに便衣除を放つ

撫順千金寨の

氷店の許可願四十三

國境安東、 夏仕度

本の世三日以来降りついき奥に世 本の世三日以来降りついき奥に世 は 大りて盆々 黒頭羅 歌を加へ寒 編肌

全には融資も行けれ漫画 ・ となった。 入場 ・ なが、 アキャラメル ・ なが、 アキャラメル 将軍一の知き怒波の

分局長に部下四十名を収む に侵入の有無な捜査して満洲運搬と連鞴を取

好晴に惠まれた 金州南山祭の賑ひ 徐興角力は民政軍優勝

遼中の兵變で

警官隊派遣か

さの電話一切不通のため詳報特明 は十六日午後二時東京し続語中で あるが事態に依で駅前壁を同方廊 あるが事態に依で駅前壁を同方廊

を受験及び呼吸の合流疾動の報告を を受験及び呼吸の合流疾動の報告を に終しな天響では新氏を練由と速 に終しな天響では新氏を練由と速 に終しな天響では新氏を練由と速

鐵嶺の水道敷設 八年度中には着手不能 市民の促進運動起ら

経に確定し日満屋住民は何れ 生的な運搬水を用ゆるも今 生のな運搬水を用ゆるも今

工事に着手と得ざる旨回答があつ 見てぬたさ、ろ満編本社から工事の健業無きかの昭和八年度内には、 の健業無きかの昭和八年度内には、 では、一般では、一般である。 - 作ざる 旨回答があつ | 「華天」 原源於兵島市県
の昭和八年度内には | 春乃家寄寓演田フネ(三) の藝妓

情夫ごドロ

天日吉町天日吉町

於て軍事教練を受けついあるさ派の反逆軍に加入と目下第六属に 十六歳以上のもの統三十名は林一「安東」軸炭駅外を満小県校里徒

通遼の避難支那人

一千六百名を送還する

結果第一分會是有吉皎作氏が推進し、一時間の開上に於て役員改選 で農家では快味を祈つてゐる

打通線で山海關迄鐵道で

り二時間拠

では、ここのでは、ここのでは、一大のでは、一 登金度分水認の件(二)監事二名 野議員十二名任期満了に依る改 徵兵檢查執行

キッ

▲女學生用刊組サージ ▲小県男生霜降小倉服(等店別仕立)

▲春、夏、向子供服地 ・デラルコ、ボブリル 潜傷 ・デラルコ、ボブリル 豊富 ・デラルコ、ボブリル 豊富 ▲吳服一切潤澤著荷 運物用折詰關製 シュークリー 別製ベビーシュークリ

は大正五年一の十九米に大いでの器馬であつた。

こさになってゐるさ

奉天で開催 滿洲風景畵展

対者のかているが信息達て八十匹でいるが信息達て八十匹でいるが信息達て八十匹で 金戸戦制に託し美藤単告せる日本時の大学を開催と昭和七年度四平街島課に成て歌節を設置した一番のでは、 四平街の課金

生職者會には極血電防災計監督を収る三十三十一日の帰日整日に放棄る三十三十一日の帰日整日に放棄る三十三十一日の帰日整日に放棄し

20日日日日日日

大成功 背後地見本展

衛生講習會

戦課等級を正常で認って決定した。 ・しての他の六名は四月一日現在 たが日本人一名、朝鮮人一名、滿

合役は書記等を排除し監測象を記

に入り午後四時終了とた は入り午後四時終了とた 小學生を訓練

鑛

機順輸入組合定時捷會は近

輸組定時總會

炭礦事物所

御婚禮兵組散送迎御宴會 F 以 差異 景景

抵税の股債数の株に養養契益品取扱で卸陥います。如何確にも物格談中上まず

風雨ついく

木村老五七忌 達陽昭和

通途塔ボテル主本村帯市を添て早 や五七日さなつたので後帰後耶に は甘宍自故人の友人知己を自宅に 招て法要を終め各方面に香典返こ かこた

年度旅順在僧の徴兵機會は二十

千代田生命保険相互合社代 母店 三〇六 毎 衛 観 貯炭 場 構 内出 張 所 明 館 大災 薄上保険 様 大田 張 所

出いて打合せきた関う協議の結果 打合せ會

外公溝を脅迫

し る美麗軍の財役に動して都下を湛 て野城するやう戦命を興へてると、 では、 一部に 野郎 ない は、 「一部に 野郎 は、 「一部に 野郎 ない は、 「一部に 野郎 ない は、 「一部に 野郎 は

が選走し、前日かかか、本に、 同間で勢致を嫌く中消別が対配紙・

機能會に假裝行列は新聞記して行う。

に原務會計は代素被會に一個

狂犬病療防注射

名、朝鲜人一 名。滿洲國人八

鄉軍開原分會

海軍記念日ご

鈴木應移係、松田地古

事務所懇親宴

前日に引獲き二十六日午前十時よ 全滿鮮人大會 「軍人分會を設は午前六時間原神社通 に集合、皇居を選集と開原神社通 に集合、皇居を選集と開原神社通 になった

度巡视 富岡大佐の初

事及評議員の改選を行い引継ぎ、複選所の下に第四回事業報告、

力保治任正隆伊康文店员等來

が午後三時半費列車にて率天に向け、 にて来線管地兵器部出張所を検謝 にも単部が上級事館、野発方面を機関 が発力を検謝 關東軍兵器部長衙尚大佐「初度巡

川學方助、田中廣古、紀卉叙治川學方助、田中廣社、森本兵次郎、和泉慎次、田織兵石橋德太郎、和泉慎次、田織兵石橋德太郎、和泉慎次、田

胃

話三〇五

第四回全滿 与通大會は廿九日午前

弓道大會出場

九日午前八時より第一小學校課

講演ご揮毫會 解電標系統

签山 大連

請合 病 果

なり、これの停止した時が死なの の動きが扱へれば必要し、将気と の動きが扱へれば必要し、将気と

用ひるのは、要するに胃腫機能の

がせるものと言へます。

治療のみに終始せる今までの化量 が加治をするに至るもので、財産

動から見れば質に可吸の進歩を

費油に基くてれ等の一般状のみを

の作用の件はないものはありま

酸剤、便秘に下剤、下痢に止湯剤

いふことは対応製まれませんでし

果として胃酸過多、碳酸症、

後、下柳等の風々の施候が自然に

といふ風に、その症状に感じて、

(日曜土)

この人生にとつて、

他の見解を正常に動く 他のて、複本から記憶を

て、これが離左としての無意

大は結核治療の戦日でありまし

動も抵抗力の増

鏡いて無道増加の真びに接するの

年を見たるに過ぎない今日

ヘーフエ酸の耐見後、値かに飲

結~ 其の他の選和伝表示、前

死を登悟した

||年七月、墨期試験の無理が

を必然がに作い部を表

わけで、治験のためばかりでな

只今では常地の官職に砂職し

一つひかずを厳してるます

である 東京 教育 となってある 東京 教育 教育 教育 教育 を教育 して

るので、其の根本原因

●げて酵素によって養まれるもので、生物の生活は一切をべきもので、生物の生活は一切を

食慾を急進し、

衰弱した胃腸

フエ菌が

機能を根本から賦活するか

生命の源泉

酵薬の働き



結核治療界の王座を占むる

の胃臓障碍は病菌の構業の作用に

秀であるかを如實

ンチームテラピー

の解説

機造の不老

なほさず、今日の「エンチームれてるますが、この記録がとり ピー」研究の整確をなしたのではさず、今日の「エンテームテ 古来から養地のビール観話地方 れました。よりて見ても、職業が 知何に貴重な事界の研究部目にな 最近野家研究の功能

出來ない「ヘーフェ」といふ彼生 せれはピールの構造に映くこと がなのでよかへて動き切めるに会 素素の行動りを、この影楽によつ さうして世界の世界には、化学

疾病を驅逐 する賦活作用

用を軟件に強めるといる或しい修 ヘーフェ中の酵素が、我々の個内 我々がペーフエを服用すると、 ガリコーゲン、有機体、ザイタミー代して偶然ではありません。 政に心質なメタレイン等を始め、 常然に騒然重きをなしてゐるのも、 な容易の中性を筋、緩慢の核の形 もと」が酵素受養療法として、治 質、それが一段消化された形となった。 收容易の中性を脈、概聴の核の形のたべプトン、及びアミノ酸、吸

ーフェの機内には非常に

ち『プロトプラズマ、アクチヴィ 能験の喰骸作用を旺盛にし、抗験の影響を養つて細胞を新生し、白 も、充分新しい活力を異へ、その難いまでに影戦した 継ばが 的に この働きを酵素の敷活作用、筋 をも深端せしめて、 英のまし切に保有して製剤化され 報であります。 た、わが開催一の完全なヘーフェ

それだけに酵素の種類が多いの

外職の効果で身間中 つになってるますが でも日光浴は治療 上、大切な日本の一

な、一、二の成分のみを化学的に

ますが、「監測わかもと」の成分 でなければ行へない観覧があり 光浴には風々の縁眼が る抵抗力増大に

D、E等を始め、旅行を て書ら自宅で変素い ましたが一向効きません。

母がお隣りから、常 い便適が に思ったので、實つて服用することなの身體にも効く様 た手をふれると、其處に「を無わ

「鉱脈わかもと」を最んで四日日 は下痢を時々してゐましたが 利々かたい快便が

るからと言つて、徴視を動されま 三独目を服用中、世師の診察を

ですが、時には反動に便秘しま 振らず、多く下痢と腹部の疾病をはなりを注がれましたが、中々 郷は半分くさつてる」といって す。果ては、主治してあなたの

無難しました。この時は、息々。 死期が近づいたと思ひました。 時々新聞で見慣れてゐる「庭期

わかもと」を登日の 新聞に及見ました 肺結核が三週間で

たず只、反射 大手が足らず、無理に置いてるま 手の解域がありましたが、常時は 手の解域がありましたが、常時は

の来談を嫌び、クラウデン注射を 松宇出記)したので、直ちに動物 安藤中も、略画に格価を大ぎ、 を押中も、略皿に格面を引き、 然不振に大量よく効くことを の人院者から「転動わかもと」

てい度み目のました。

ために、様々の社會事業を行はん

知でせらが、此の「わかもと」こ

非常に役立つからであります れが病風に動す ふ菜養素が生成せられて、こ 五、大分

中には、此のヴィタミンDは勿 時には三十八度も

れば、日光浴に優る効果がある と、一々飲へ切れの程度なな作 られた常意製物に、快 膜、腹膜、低秘の三つ共像つて、 ・ ない間の復熟は が論、肪 置便秘が「蛇無わかもと」で賑つた。 これに信頼を得て、この見わかも ふ薬は勿識のみあさり たから

み質けてゐますと、既々食歌が進 出なくなり、身體が肥いて來たし んで來て一ヶ月後には野夕の無が

の事者です。 咯血相次ぐ この機に収効ある禁が、かくも

被爭騙山野電音

日面球が凡ゆる病療

といふ風に、眼に見いて症状が解 ば、塩汁も止り、糖質も増加す て、結核にはつきものく熱も下すすので、抗病力が著しく増進 る機能的も最話せられ、胃臓も大 を表、溶剤を等を減増し、表情の作用で、白血球は勿論、 「経験わかもと」を雇用すると、

でも既に萬を以つて

を保護し、生で女子校も卒業といふ 表を起しました。 人院中、防禁炎が飛びいて取壊 大院中、防禁炎が飛びいて取壊 施つて就職する迄

れてゐるとのこと。 様々展み、注射を一日毎に五管入 肋骨の大本目位の魔まで前が犯さ 右肺尖力タルで

が、これも大した効果がありませ ٨ 私は、既に死を覺悟してゐまし 一日、痰を取らう

のダイタミン棚を連用した。ダイタミンA さンミタイニ をよく歌歌して選がを指さます。たとへばヴィタミン とへばヴィタミン めに却つてヴィタミン

の態度像に浸るのも強くないと動たのが、今日では平齢に復し、夢 熟は常に三十七度二、三分省つ

があり、■、五日後には質部の痛服用の翌日、無持ちのよい通じ

酵素療法によれる」 数へる程であります。 驗 たのか、身盤がだるく、時に爬が 報

次月中頃から朝と蛇、鱧が出、 断は臓悪部よりも取り後度に衰壊 地の残能に入院してゐました。 雷 膓ご結核が 脳師も匙を投げた 大連市 ·山田 畚二

町方野府京東

した断を心配されて、断機能の俠一腹部の機構と共に粘血便を多量に 此を投げられました。 九月初旬に退院すると三日目に

ないで獲み始

の問題を しつて、 変を が を が を が を が と 出て、金敷の豊後は

四十日で輕快

みが去りました。 展 十日目頃から、何を喰べても美味しく、食悪が、著。しく進んで來ました。 そして、繋と複形が止つて、繋が少しつつ下つて來ました。

胃腸ご結核

榮養ご育兒の會

では無わからと」は若し度様を以 整備で一般に銀布されて居ります。これでは治域上の縁郎 とする発養と意見の書から習通のとなること、結成と相等しといふ とする発養と意見の書から習通のとなること、結成と相等しといふ とする発養と意見の書から習通のとなること、結成と相等しといふ 最神進と、乳気気の死亡等過度の 要利果者では企て及ばざる悪仕的 とする発表と使用の書から置通の

東京市芝公園大門際東京市芝公園大門際

注目すべ き其新學說

一回の簡便なる

るるらせ薦推をルーゴンケ

的 12

大

京吉原遊廓吉原病院

丽吉原病院 醫界の權威實驗推獎 条劑主任 鬼山

順に急く場合はサーワ・コールドクリームで試除つても って、お類から機類を残る限なくキレイ疾がと洗ひます よく振込みます。と、思は柔軟にシットリと成ります。 問ひません。次にはよく地脈を拭いてから、今度は脳の4g たくサーマ化粧水と業なり、脱脂館一変してなり地肌に

白粉焦の怖れ無く、何處の溫泉にもを質變色せず、眞底から地肌を美しく致します。 其性質上紫外光線を反射しますから日焦せず、又寫真映りは鮮明其ものであります。 白色、肌色、濃肌色共に何れも其色調は鮮鹿、 從來に無く分子が細かです。そして水刷毛が能く效き汗に崩れず又粉が浮きません。 何方のお肌にも必ず緊密と適ひます。そして附着は無類、伸びは又三倍であります。 サーワ自物の原料は普通自物とは全く違つて居ります。そして勿論純無鉛無害です。 そして其方香の好もしさ肌觸の快さ。

を主劑に特殊の成分を配合せる

サーフ環境自動向

サーワウプラシンリルトン

マーワ粉白粉乳色各門十銭

ーワ化粧水

四十餘

先つ肌関りの特別に抜和いまクワ石鹸の細かな液でも 大には間の証くサー 東都舞踊界の花形 花柳壽美孃の サーワ早化粧と其仕上り

アルト初い好みの色を手車く強って

二木元子女史創製 サーワ水白粉肌

小冊子『白粉の常識』御申越大第進芸

〇ミツワ石酸本師 丸見

東京・南國(日本東京・南國(日本

リプトン紅茶(龗:鸛

ランデーを入るれば其薫亦妙。 **映画リプトン株式 倉**社

オリエンタル貿易商會

總化理店

22

お待策ねの砂場シーズン

◎汽車質三割引

福牌軍手卸賣 山本洋行

い言にいるというが

しませているがのとうですという

館の

安價と美 と美味 人無焦點北京料理 大連連鎖街銀座通祭町角

門をおたに増大する千五番

賛否兩論の 待遇改善問題

機社員會略和七年度の定例評論 注目さる主要議題 等は全順の辨識員者で最も終敵の

消銭社員會評議委員會の

満規計具の体給は必ず 算が出し个後の終婚し容易に好極 なものさも残られてゐるが、滿場なものさも残られてゐるが、滿場

を表している。 と海接する画像であるだけに始ば と海接する画像であるだけに始ば であるだけに始ば

ハルピン特電廿七日整

哈爾賓の新計畫

建國精神を

満洲王を夢見る

ドンキホーテ・張宗昌

抗日救國軍總司令に就任

定を購入で容易に雇入れよう

京演地方ではくこれが出来る

智力五八四個電

ラデオで普及

成は横って本町でいた。 他でれに一致してA 他のて本町でいた。 他のて本町でいた。

さの回答あり孤宗県は愈々劇外に 日教園軍團練司令の職に推戦する 登格に関する要望の作(幹

5

をここは駄目だれ、能しる単大 明大の一波所は東京クラブ連で 明大の一波所は東京クラブ連で 明大の一波所は東京クラブ連で 挑戦の接触を有つ選手を搭載す

★ 金六拾銭 (網湾、美賞、菓子、土産品、住すから萬職御標合せ御祭拜願ひます) **柳樹屯稻荷春季大祭**

樹屯稻荷神社々務所

是非一度 是非一度……お待ち申して居ります。りまして何んでも뛝製いたします。 梶 田小兒科醫院

町で買物をすまい 星ケ浦でゴル

フ遊び

まること

メーの超ケ浦リンクをいくらでゲーは込みだ、十八ホール、大きく振り上げたクラア、海石米崎の本場が上が、十八ホール、六十七のがた

時吸東海道城名古屋獨松間で神戸

列車に發砲 東海道線で

たのは午後三時――その間 **
一 近大農場のホテルに入ったがす 単さ 野行脈をさつたリットン脈は いまな いっかす がった いっかす 前 すんがして屋ケ浦のまテル い、国際的職権限に 配ケ浦のまテルへ降つ まで國際品が用者だ、ついでに自

H

見付かつた伊勢町高新洋行に入つトン解し歩々果れてゐる、やつさ これがため大甕な騒ぎ 植田〇團長告別 白川大將臨終の模様

れた日本人小學校の粗末な深載土 たことは非常に感謝してゐるの概念に派遣軍兵站疾院に當てら 奥れ誠に感謝する海軍と協力して世話して 生部員も良く協力して世話して

艦内の生活を カるが取款で甲田、佐藤剛郡長以 下三十名の建築領を一先づ途中ま で引揚げるやう物便を立て命令を で引揚げるやう物便を立て命令を 滿鐵社友會

「車艦八型海組北の疾病・記念運動会」提高競技等海長の管査を思ふに充 車艦八型海組北の疾病・記念運動会」提高競技等海長の管査を思ふに表 車艦八型海組北の疾病・記念運動会」提高競技等海長の管査を思ふに充 車艦八型海組北の疾病・記念運動会」提高競技等海長の管査を思ふに充 東京、大淵女社長等百五十名出席: 大藏、小川山、安藤、岡、入江前 印表的と記された機関とせず 社友會を単なる社友機関とせず を構芸せる經過報告等あり、更 を構芸せる経過報告等あり、更 を構芸せる経過報告等あり、更

思はせる競技の色々

初夏の一日を賑はした

八票の奉納記念運動會

東連 陳福會長談 排日 口質 三七六六電・回丁三亨速浪速大

闘根博士進ま







十十八七日日 監成行競賣會 元 午後二時より午後十時迄

霞古然 上





"

日午後四時三十分 一中對 尿の病 酒渍

放送社員の

登 y



で概し「戦後であった白川大将の隣室 をな最後であった白川大将の隣室 長も日の郷衣の健康れた皆け悪社 是敬する白川司令官只令薨去せ 命令を發表 植田〇團長 三時職事後より左の短く養表した上海派遣車司令官職事を必要を表したの知く養表した上海派遣車司令官職事大将男爵とは海流の軍の知く養表した。 陸軍省の

發表

関の場所を経

默々さしてゐる、振り

がない、終青ヤ

を繋がって行

【上海廿六日春】白川大勝告別式 悲しき凱旋 選手の出發期 オリムピ ツク

代表が影弾して長站網帯で行ふに押より五時送一般階間長 選手は六月廿三日出帆龍田丸でそれを代表チーム中水水、陸上競技 の他の選手は同三

島徳藏氏ら

八月午後七寿院といい、頭に二十七大なる独野い際したが、頭に二十七大なる独野い際したが、頭に二十七大なる独野いでしたが、頭に二十七大なる独野の場合といい。

川事業部長が放送するこさに決定

飲久兄さん

工専の射撃

してクラアの微な音さ共に星ケ浦 の夕は、長閑かに、そして静かに

それはリ豚の娛樂の

では電信、電話切職されしたが電気部に分けであるため飛ぎ不明に殴つてあるが、歌歌の第一次では電信、電話切職されしたが電気部はハルレのさころでは電信、電話切職されしたが電気部はハルレのさころでは電信、電話切職されしたが電気部はハルレのさころでは電信、電話切職されしたが電気部はハルレのさころではの音楽を目から派の表致、新闻家建設に目、音楽は、大きにある子正山軍の一部隊に出動をで乗出族送することを電上族送することを電上族送することを電上族送り、新闻家建設には、第一次の表対の情況は目下一次、社會の名部に分けである子正山東の情報を表する。 救援手間取り 案ぜらる、遼中の 事性感に島徳蔵、安部者也、鶴見を一郎に終む上海取引所切捨ば低 オール旅順

エテわる満洲の楽を

福州の

6

る印刷 長井印刷所

清凉飲料

の秘密は働きたいが、自分の秘密にはよりくした。恐らくあけみ

を云ふのだら

はいでした。この間違いしては、このでした。この間違いしては、この間違いしては、この間違いしては、この間違いしては、この間違いしては、たれの手にて動か治まるである。でしたでことが変える。

ではでいませる。他かなが日本語 ラブ部階とカテイ河場子で叮嘱に ラブ部階とカティ河場子で叮嘱に

を一寸刷きますとほんとに活き活

そとへクラブがいいのオレンデ色

分の一部好きなお刊物

んは和脱っそれも自

なのでお化粧も試入

んのおりざめです。さあ、お際を皆な太陽に、ほがらかな样様子さ

クラブビシンの明るい何なが深ひい朝の必頼の中に開いた花に様に

に入つてるます。山路

んなすつきりとれました。かすか

して、框さんはずる分配

ひいやりと冷たい朝の空気とが

ブピシンで

…。少しばかり肌熱

は洋鉄にはいにピッタリ

朝のお化粧は手幅で活動なり

たっちかな肌色のクラブか自動

だない。先づ二人とも手取くクラブを接て明のお化粧を落して、さて

山路ムみ子さんが二人でお出かけ

來上りました。 それぞれの味をも 開展を一寸代つてと

…。 伸よしの 特殊子さんと

なつかしい陽の色の街に添れる

云ふのでお化料はクラブが印料と

行くのでせう。若さ

がしゃにつけ

なに仲よく帰しさ

高い記されめて

、二人はこん

ます。そとで

一、朝かな朝

でございまがわれる

な他につつぎれて軽く洗減をすま

の見味みがとんなにすつきりと表

梅物性ポマードで髪を結んで、

限り込んで、そ

を

の上にクラブ焼白粉を利日

神いたものを吟味に一三度兼

キニーネをふつて、確かなクラブ

て、今後はアラブ石酸のさわやか

むの中まですがすがしくなっ

れが云へないなら、

んが今度何んな男をつくったか

は数へないのですれ」

みに直接談外をしたさころです

して今度あなたがあけ

第三回 滿日特選基戰

三 古 老 表 上 大

『みな様、お早り御彫います。』

二、午後の散策ー

活さしたツヤを持 続はすつかりお肌に

なじんで活き

三、夜の訪れ

れからクラブほと

ですしお化粧

おなたがそれを戦へてくれいば、 一般ってゐるだけなのです。だかちなたがをれた就をしの実現人を擔へたいさいません。 のないがそれを戦の友人さして、 のなればないです。だかちないません。

五 に注意を振った。光順は非常に

切た「そんな思ひがけないここを驚いたらしかつたが、

たか。その謎棒には此の前便村と別った。 て別れたのもあけみのがから別れたのともけみのがかを測れたのでなく、穏があなたに現場を知らたので、伊村のがが愛想をつかし は、 切るここなぞ、死んでもしないのと ましてその今度の男と立派に手を は解り切ったこさぢやありません

京 1048 てるます。

風號」木村正風▲ハーモニカ獨奏リン天野竜三▲少年講談「名馬睿和子、ピアノ河村倩側、ヴアイオ 中にはてんな目粉を何はないのに飲味士が最見せられたのであるが 元具の神具に心脈があり、それをると出物は鉛に含んでゐないが、 たといふことが分つたこともわり も脳膜炎になった。調べて見

郷を川ひるといふことが大切であ ら來るものでかりますから、健康 上からいへば鉛を含んでゐない自 が、クラブ的いのやうなものは自 がないといふことを伝統されてる りますいろいろ自動がありませら

心であります。その他には陽分鉛 を含んだ自動かありますから、 **検査してもまた、確**

水質めのここなぞ間から間に勢つ一端にあなたに続か破られたとおこ

つてゐるくらゐぢやありませんか

「唯一」からくり 小笠原英夫(二) ・土龍の京助 ピアノ伴奏長谷基孝 第7五)カナリヤ(二)飛行機 ▲ 港系 劇「権助計」宮尾とげた作漫番劇

までもなく遅かし、個くことであっになってしまか。子供が苦しさら 近代明色は この白粉の とを説明することが 腑にもくづれませばの人でも笑しく 保ち行や脂 あお化粧が

春を飾る

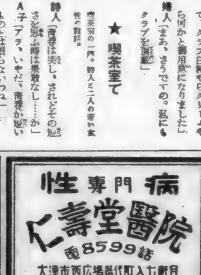
集に合理的に出来る色彩が豊富で品積も へつてるます。

A子「アラ、いやだ、青春が短い 子「はんとよい私色クラブ美身

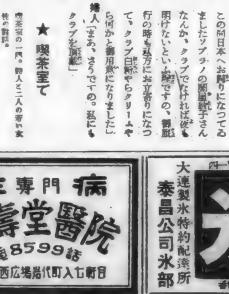
が美しくおなりになつたわしが美しくおなりになったわし 子「まあさら難しいわ、でも私 ばかりぢゃないのよ。数母まで とは同はないわ。残にあなたなにもなるけれども青年が衰へた 明もいも野々して十渡つも年が クリームを使ひ出してから何年 ムのお蔭で

英國ター





佐藤建築事務所





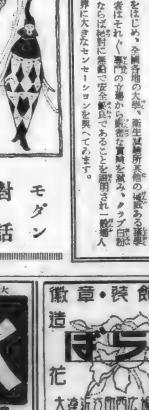
印刷般

活版

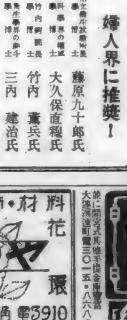
東亞印刷蘇武大連支

大連市近江町

電話七三六六









河野想多書 (297)

かっここは乾隆して

で限を輝からて云ひ放つた。

純無鉛白粉を推奬す

必要なことは部屋の中を

ます。それから脳波

スーユニ・ヴオ・スーユニ

帶や着物

を扱やかに

にひきつけるのであ 物からいつても無機 かかへたりせずに

權威ある醫學者が

理想の白粉を

婦人界に推奨し

- 帯から夏へかけて殊に多い小児職族炎の敷防と手當。

高學博士

內

黨

兵

(V)

をつて水質のに塗はせるなぞは絵をり建へ、漫解の姿をあけみさ間に塗みましたよっいく、ほひざい目に塗みましたよっいく、現を脱三さら離の中ださ云つて、程を脱三さら離の中ださ云つて、程を脱三さら かっ一般なっているちゃありませんかの中から突はれるちゃの中ですよかの神ながななら今の中ですよな。 きうなつたら光胆さん、 カん 光心は苦痛の色を深べてためら 「わなたのお世話にならずさも、

言葉をついて、

たのか見てさるさ、

今後の男が何んな人間か、おめおよ。あなたがいくら質めたさて、 さ云ふのを平津はまた劇笑って 「一人で虚置がつくくらぬなら、 出向いては來ません

す。 残に森から 題へかけてはこの病気の無愛するシーズンである。

配け物に原因することは虚味酵素の等しく認められるところである

乳幼児の所謂「監修後」が主として母親又ま乳世等の使用する含

者の説明せる絶對無政のクラブ自然を推奨する所以である。(記者) 良な純無。前日粉の選響に目ざめれば、らない。見ち、電戦あるは悪 関明な新時代の女性は、今こそ言品目前の奥へる紫雪を正視して優

十る 目標に 稀 | 検出法。

、。簡単な鉛の

白粉の見分け方

七

私達二人が假装をしてるたのも思いったりでしている。

かつたのですがれし

大

つて、世来は所書職業炎と名づけ れは子供にある一種の脳膜炎であ られてあつたのである。それは母

つて子供か脳膜炎になるといふこ 観、乳世等が鉛を合んでゐる自粉 とが現在では一般によく分つて來 炎である。即ち自動の中の鉛に因

通であります。

然を出てのと、ひきつけるのと、

大 やうであるが家庭に於ては却々守 て置くといふことは極めて継載の

三、硫化管患機を加へて黒色の花

が、どれにいたしませう」

ね、一番い」のを下

その容易は、吐くのと、少しの

とれ等は多少に拘らず脳膜炎に共

船を用ひないやうに注意したけれ

安静にして置くこと

南山へ黄色の花典又は黄色に淵

第人「即城を下さいね」

演覧を購入が店員と話してゐる。

へ 黄色に 演奏した場合

★ デバートで

き左の試験を行ひま

の病の葉防としては第一に合鉛性

ばなりませね。

京都大學の平井競太

心得で置く必要があります。申すやうにしたらいゝかといふことを つて人家既内に於いてはどういふ

懸命自へ込んでしまつて、恩の苦

しくなるほど拘き締めて親も夢中

験に於て人勿論に月無量であると

よくクラブ自動がいるといふ祈祷人「近頃の新聞や経済などにも 作員「クラブ白がは如何でせう」

クラブを頂戴し

が載つてまずわれ」

★ 喫茶室で

皮膚薬を保護する

せん。クラブ自然は るものと認定して差

以上の場合は何れ 海を生じ、場合

品を含有す

であります。胸くのみならず一生 ようものなら必ず担いてしまふの られませれ。一般にひさつけでもし

しかし、大部分は母親の目動か

自然を常に使用してもそのたーでまた母親や気後等かクラブ

を から側内に入ることがあ 生上数も安心であります。後 ありません。 クラプ自動は絶対無鉛で衝 前生上最も安全

四、どんなアレ性の人で、脂肪で物気力が極いて強くノリ細で物気力が極いて強くノリーをノビも申通のは常に比べてもがよろしい。

は次の適りです。

はタラブ自動の自然。 我们は、我们の自然をお表めします。その特別生上からや全く安全なクラブ自動をお表めします。その特別生上からや全く安全なクラブ自動を発すためにノッモノい近くうだい事やかに機性が高かす流行色こそ。今年の春のようさくらです。外出にスポーツにプロムナードに明るか戸です。さくらです。外出にスポーツにプロムナードに明るか戸にす。さくらです。外出にスポーツにプロムナードに明るか戸にするさくらです。外出にスポーツにプロムナードに明るか戸にするさんです。 別にありません。 野にありません。 第に表る際も約 かに乳幼兒が所書解釈英(船)

七、些外光線を反 く美しくスマート お化粧が出来、田泉が一条が一条質れ、少 あり神力性に富い 別する特性が

いきとした投信を 学が開動しま 酸化テタ

で、明れ化粧でも濃化粧では一般である。コンパクト等多量を な化町が栗に出来ます。 品种は水片が

大、クラブ自然は日光中の此外 ・大学を収扱遮断して日ヤケ、 ・大学を収扱遮断して日ヤケ、 ・大学を収扱速断して日ヤケ、 ・大学を収扱速断して日ヤケ、 ・大学を収扱速が、「アレ、ニ ・大学をできる。 水色、棕色の四色がありそれ 帰じて無味と何性を活かす さを思ふ時は果敢なし

料理は詩をい選するのか・ 人「近代的女性にはかなはね、は青秋延長の最上方法ね」 教上方法なり ームのが用

拟尿器病 所 病 教徒下京

電話セセセ六世 大連著狭町三(西通人)

パッキング材料一式

原東京二十七日 豊 ティレー での見ゆる非紙を整構の五十六回の底での見ゆる非紙を整悟し背水の陣の見いては大日は

1つことで、 株の介にも信する處に ちてゐる、從つて迷路に迷かに満 向つて遊む、 とかと選ば前に満 がに送いた。

本、阿氏の外伊澤少書男、一宮房の外伊澤少書男、一宮房

小坂順造比等を加へ今後の

前七時大速港外着の鎌定

三十

多分來月初めさなる

てゐるが、內務新富騰部騰、糕。午前十後を通び今後線四日間に駐売及職處の性質に鑑み內務局及び、たが漸緩網よりは市川經理部次及別處各條此等出席「東京廿七日幾」山本內根に擊國。リて經典部長室において開始され

臺灣總督の後任

中川健藏氏に決定

中川氏起用理

伏見宮殿下

宮殿下に元誠佩万及び元誠經章を河親援遊にき遊と滯はりなく式を終り更に四十分。陛下には

陛下には神座

学宮甲鳳凰間にて鬱藤首根学立の上、元嶋の機鼓の拠機式をには海軍大勝の河艦数を召されて、午前九時河撃内、同九時には海軍大勝の河艦数を召されて、午前九時河撃内、同九時

に離り元賦府に列せられる置御沙汰あらせられたので、殿下参年の御瓢亦を思否されて廿七日、日本濛々殿の海軍部念日《東京二十七日養】天皇座下には、憲軍々会部長伏見富殿下

した、即ち戦監調査量の米哈に先 された策動の結果であること列明 された策動の結果であること列明 立ち、騒然鏡の密使は多数ハルとた、即ち職監調査員の来時に

第であつたが、新京政府の態度が 歌歌郷で駆一行の勢を織ふ意味に一着した であったが、新京政府の態度が 歌歌の最近は一下大連常在中の オプク・ させるこちに現在の政府軍は悉く 内田總裁招待 グルート

グルー氏は夫人同伴プレシデン 新任駐1米大使ジョセフチャル

內務首腦部 異動決定

0

利り大臣の希望により選任する 指導美護無く決定それた。経 着手した

ンシスコを出登社任の途に上つた 【ホノル、二十七十登】サンフラ

の申合せた行び民政黨の蘇藤内

新駐日米大使

不測有譽、求全有誹

東京二十七十数計解議でも 実験は廿七十雄時解議でも 実験は廿七十雄時解議でも

左の対は

地方官異動

來月初旬から行ふ

六日登】蘇藤内閣の政

余は五十六歳で生れ變つた

心境を語る

任醫保局長東京府知事

任內務次官

行はせられ天皇陛下より勅語を購ひ、齋藤首相は恭し

般行政の説明を聴取 司法の現狀 州に於ける

公關東廳を訪問す

のであるが、支那人の親族相續 その裁判は極めて公正流る事項に就ては慣習に依て 生命財産の安全並に正常ない。

開發發展 のため多額の費

0

大要を述べ、委員の参考

顧維鈞等の陰謀

統制力無く悉く失敗

場の前日から版に複葉の土領担整 場げると整明したので、調査量が突然地 であった。かつ調査員が突然地

一端 かなった 大連海に乗り、大連鬼に ・ なった 大連海の 一端 とて大連海の一番 とて大連海の一番 とて大連海の一番 と、老様 ・ なった といて二十九日午前十時一つ は、 なった といて二十九日午前十時一つ は、 といて二十九日午前十時一つ は、 なった

上陸し、黄低者なる荒水隆根の蟹低を膨、脱りかにもなが、今回の心臓を見に乗脱った目跡は複貨で政府支持のの心臓がある。又民政験

政務官存廢問題

けふ閣議にて協議

つてぬまい

なるさか、何さか、代

「その代り、内地の確安屋が、歌内地の百姓は助かるよ」

の腹は、

この内地の同業者さ、

不能が安いから、これが出來るさ

三萬屬位出るがね。瀟溯は、

政無政治家つる

機臓、秘山なごから、融産物さし「滿洲の硫安は有望だよ。今でも

つてるさいふ話があるが

中日の愉快な楽上生活を送ることを消冲を選続と見た機に上陸し、

同黨前代

人の満洲國際化は殿幣な査定の上畿可するこさとなった

【ハルピン二十七日養】滿洲國政府は

國籍法により嚴重査定

滿洲歸化

拓務事務次官

郡山拓務局長か

七日餐】堀切法制局長

ほその獨立性を一層確然だらしむる見地から新國籍法によ

| 東京二十七日餐|| 堀切法訓局長|| 後艦内閣の管蹠に奏載した西閣寺では二十六日が大信さなれば後|| 登宗士號で戦率坐滅群に解る事さを挑載した。氏が大信さなれば後|| 登宗士號で戦率坐滅群に解る事さを挑載した。氏が大信さなれば後|| 登宗士號で戦率坐滅群に解る事さを挑載した。大日帝司なく親任式を総管は二十六日帝司なく親任式を総管は「東京二十七日餐」、場場の関の管蹠に奏載した西閣寺では、高田和書課長さならう。

灰軍、松浦襲撃は 電気を発

その文化の發展が即一十三年間滿洲の開發

伏見宮殿下

元帥稱號親授式

第の策動によって ・二の手段さらて〇〇〇軍をして完 ・一の手段さらて〇〇〇軍をして完

出したため失敗に終り、ついで第

250

みで統

叛軍の燃力下に張入れ滿洲國反點:

廿九日に

けふ宮中にて行はせらる

無き上によって運用せられ、民秘 五人の繁低機を官及び三十三人の り郷立し、その組織は、大連にお り郷立し、その組織は、大連にお 日の二部に分れたる高等 法

おける司法狀態

て終始一貫し、その住民には

義自由に置

事であった。正れらのことは、

にかける二殿献は、日本の監察部 総の甕を開かない、大連及び旅艇 にかつてわが裁判に對する不平非 る、我が練護士會は一九〇五年に の中流以下の生活に優るさ云は 行制の本旨に 人権の擁護さその伸張に

意東北政権は、無法律さ無統制な

の法的生活に関う といい、これの法的生活に関う、関東州 だかつてわか裁判に對する不安全に関係を開発を開発してある、從つて在住支那人より

法的生活の概況 **関東州辯護士會、調査圏に説明**

憲が外属人の私権に加へたる駆の非文明的方法であった。支那

力し得る日のが

指摘するに止む、即ち近年外國人に願しては数には単に次の事實を

支那裁判所に支那人を被

の貢献ありを信するからである。

ざる、幾分の事業が登

民

明育並に檢察官は、所述 長ん兼れて匪賊を死刑に 長ん兼れて匪賊を死刑に

省は関意共命会規則を養布し大部には律が實施され居るかを知らず各 口及び瓦房店の所謂模範監獄に 歴である。司獄については秦天は時の經過に從ひ忘却せらるゝ は既に一部の法典其他多少の成 たが、其合式なる

本住者の生命財産に對しては完全 体住者の生命財産に對しては完全 満洲國は司法権の獨立性を宣言し 果は望み得ざ 消洲國における

ほ脱単肢の政権掌握以来司法に開展は至み得ざる規能であった。な は外國人の一般的意見であったる管職は逐年建下するに至れり 政務官問題

では自分り関係と打合せの上決 ・ 大日の職職院上 ・ 大日の職職院上

近~解決

は遠べた繁藤高根は政務官は全殿 又は出演の意同を持ち實行の希望 を持つてぬるがこれに黙し場山女 を持つてぬるがこれに黙し場山女 の意同を持ち實行の希望



枝次

朗

一部の一条生が出し各々独立に成りの本業生が出し各々独立にして既

度丁川 不線送られたり 新年間 本が表稿立 一般送られたり

(3)

生地見本

進呈

商卸店商仁尾石可邻跃

さ、西域が、いふさ 青い夜、黒い夜のる あの様のは?」 料の如き、何うだ。昭和五年までるか?それに見給へ、日本窒素肥るか?それに見給へ、日本窒素肥 一割分だ 日本窒素肥

安 在 科 共 學

斯養成所 · 大阪 寫眞學院

割五分づいの肥富だ。今でも、

「院外順だらう」

十六萬圓つ~、利子を搬ふんだ。ち金ん借りてゐて、半期に二百三

が取る、保護してやつてる 何にしてゐるかさいふ 割二分の配賞

フキデモノを除去し白粉付よくキレイになります・●皮膚に無害・「ワキガに不悪味に真し 2 万の福音 と白く脂肪質

是 具 具 引伸及加工 山 川 肖 作 事 門 高 真 工

大阪住吉區希塚

二一型をかる

金物均 特約店募集」カタログ選品 石油コンロ

日、滿兩國の共存共榮を期す 永井拓相抱負を語る

發] 於井柳太郎氏

けふ開東廳を訪問した調査

難關打開を切望

新日本建設に努力

た関ちて丸木橋な「さの正面衝突さなるので、一さ先があるさいひたい」さの硬論もあるが、新くては軍部で、余にも余の個性」く「武際無出身職僚な引得げる」の人に比較とやう「陸租留任の報に商友力適の反影う

つたなアー

職者提督、前金塔に突っ立つ

大角前海相の聲明

果行の害(高具は中川モ) 七山景】薬膏建督に決定せる中中川氏の経歴(東京二 日午前八時職職者様な私既 舉國

既に属せざる元文部次官は 拓相。首相と想談 節に訪い

特殊事情によって惹起されたもの

陸相留任に

政民不滿

概能更新要素を鑑り配金 源さ、木下億氏を推り一 源さ、木下億氏を推り一

大事の**圏滑は郵底脚と離いさ見ら** 本電に鋳縦せる野立関係を生じ が電が翻訳の歌時通りには決定され

温器を小便

「響度に、さ云つて、誰にでも、

きた。西城は、歌つて、願いてる

さ、明生が、笑つた。

奴を入れないなんて説も、

出て

買びかけた数で いしさいつて なりや英

一概変形、山本、東西職者記等による指数の會能被査は學定を繰上げ出 滿鐵會計檢查

他に 他に 他に で、 満洲一連る 砂温器は 一 他に して、 満洲一連る 砂温器は 一 喜男氏の巨腕が動くる 0

沙に来さん。 数友會がそれを載つて見て居る では、そんな色男ちやあない 数友會がそれを載つて見て居る では、そんな色男ちやあない なアに?」明答に吐く「政務官」 「内地の職安は、水から水業をさ 節然 脱止出 心臓が悪化して、味候するのか待りの場がある。 内地産が、順七十風でるが、湍洲 ドイツ式は、不能からさるんでれ 映版するちやないのし

粉香敷止反動を主張して居て宜かだから、そう出来ても仕方が無いた井柘根珠氏の窓根にほく「掖「然し、年需八十萬嶋しかないのでたさ、五十嶋で出来る」 おいて、 「球といき。像は、蒙古の歌ん中 で、もう一つ、関ル造りたいんだ 人の血を流した所へ行つて、神椒 とあさらうなんて、代謝士なんて い。あはゝゝゝ」 てお手業、かに一一」

本れば偉いツ。 一致野野和の血祭り、

機者、総かた順はうか」 企業がなく!

一般特代なんだかられ、これが日本の最初の一番苦痛

東ルの勝りの異が

本欄廣告扱店 店

進

市會副議長、村井融工會議所會一門大連警察署長、小順市長、田西藩體理事

=

主は自首せん 依然長春の某所に潜伏中

の自首を待つてゐる、なほ厌難するさころによるさ彼等は膨胀内骸が成立した以上的分の使命は緊した調でこれ以上身を酸すに立ち至ったことを知り今明日に自首する決意を固めた模様で、長春署では遠巻さに身邊を監視し彼せてゐたが、長春署で内値の結果噂に反し彼は依然長春市内裏所に身を潤めてゐる事實が炯明した、今や彼は身を脱れること全く不可能然靜の暗黑化を進てた農民決死賦指線者變稱製造〇〇〇〇〇一。比ハルピン又は大連へ流入したなざ、噂され全清警察署の純極をたかぶら

遠卷きに

要はないさ楽語してあるさ『長春電話』

親臨を仰ぎ奉り 第廿七回海軍記念日

また。この日芝水変社にて東郷元館以下海軍機器と共に親く野戦和理を召され年 神順路な水突社に行業、總統伐見軍会都長常殿下を始め、大角前権機、闘田常根以下の報理 を受けさせられ、同五十分獲御、認識會場に臨御、海軍機器と共に親く野戦和理を召され年 を受けさせられ、同五十分獲御、認識會場に臨御、海軍機器と共に親く野戦和理を召され年 を受けるせられ、同五十分変過、認識會場に臨御、海軍機器と共に親く野戦和理を召され年 を受けるせられ、同五十分変過、認識會場に臨御、海軍機器と共に親く野戦和理を召され年 を要けるせられ、同五十分天機難とく削湿率遊げされた

れた、定数前すでに低堂海軍中務が東に回まれて秘受の銀分乗かない。大学に回まれて秘受の銀分乗がない。 『海軍萬歲』を三唱 岩井陸軍少粉 大いで位党演車中称の養整で「帝」く人出も多く境内臓る臓はつた大に鑑み一般画民の緊張を要する し参列者一同忠繁塔に参拝し除式大に鑑み一般画民の緊張を要する し参列者一同忠繁塔に参拝し除式大に鑑み一般画民の緊張を要する し参列者一同忠繁塔に参拝し除式 忠靈塔境内で祝賀式

春日池畔大賑ひ

Z旗飜り海戦を偲ぶ

爆沈に歡呼揚る けふ旅順の記念催し 故白川大将の

地には銀帯館出級所あり、日本管 地には銀帯館出級所あり、日本管 を施封選組となが、双方に振失艦 を施封選組となが、双方に振失艦 からざりし機様なるも詳細で明同 からざりに大部隊の兵匪

能さなり告別式が得はれた軍部会: 中後二時より長站観院三階の概訟 年後二時より長站観院三階の概訟 に東京世七日登』は『東京世七日登』は『大粉の擬像 では、「東京世七日登』は『大粉の擬像 兵站病院の病室で おり一般経像長の告別代はれ遺憾 は明日田代参謀長附添ひ軍艦龍田 で日本に耐ふ響である イヤ等の資石類が領

けふ告別式

社会計器ドーオフイナ西珠



6

HAP

0

密輸品を海關東が

附屬地で單獨差押

協定違反の行政權侵害として

清鏡運動會制製部では二十

滿鐵射擊會

干潮午後四時三十五分東北の風量一時晴 **光** 節 節 配

収た依頼して来た

帝

國

海

軍

萬

左端伍堂滿鐵用

事の發聲

特別店要素オタログ遊鼠 特別店要素オタログ遊鼠 特別方割引特点あり 間一七五五・大九〇 賣直作製

八雲から

| 日下入港中の軍艦八黒に二十七日下入港中の軍艦八黒に二十七日午前十ならしめるため二十七日午前十ならしめるため二十七日午前十ならしめるため二十七日午前十なりには、10年の軍艦八黒に二十七名第三十七名 遼中の邦人

果物を下賜 上原元帥へ

賊に狙ける

遼陽で憂慮し對策中

五時より更にやり直した行ふ事さり、途中飛行機の放験で中止され午後は一地も建設され敷艦爆光に移つたが 「東京二十七日登」天皇陛下には 全大政慶に網編を押して上京した 上原元郎の勢を思否され廿六日果 協一般を御見舞さして下鴨遊げさ

る【銀貨電話】

また〇〇

等宜三名、居留民十餘名あるし

海軍協會支部が 八雲艦上で總會 會長の齋藤子に祝電 こさた議し清福一致にて左の歌を指し、 本日の海軍部念日本トし海軍 會議洲支部は總會を開き高級 致の決議な以て會長閣ドの新 致の決議な以て會長閣ドの新 を 時局多端の際益々仰目愛邦家 職は販職に合成その較初二子さ構 展自衛標さ廿六日交職の結果自衛 が山の熊賊側は建中解第四 を中編出張中の吉田巡査より廿七

【ハルビン特電二十七日経】徳都

徳都か

ら遁走

職職等館及び緊緊撃では野衆議究 事件さなりはせわかさ登虚され速 事件さなりはせわかさ登虚され速 迫り滿洲園館では藍口に常樹中の鰕巌树 三百名 ありて危職 頼々に

市街戰 ある【遼陽電話】

寳石約二萬圓を 毎日盗み續ける 土建協會のボー ーイが

共謀し印度商會荒し 拳銃の出所及び除事に就き引機であ出し一ケ月前から犯行を緩けることが家宅捜査であた。 ーニンが総銃が發見押収した。 ーニンが総銃が發見押収した。 ーニンが総がないが家宅捜査であるのを知つて盗ぎを 新潟縣の大火

味樂天國は此處です。皆様の爲の會席御料理と美人連のサーヴスとうとう生れた

がついるにはかいれているというに テント· 雨覆· 日覆製作販売 大連市加賀男六 東豊洋行·電話三二三九番

三十一日まで ○銘仙・明石上 布・紹金紗・ジョセットン・絹麻・新柄着荷かた 一反四十五銭 の十五銭 小た一反四十五銭 小た一反四十五銭 や柳本呉服店

果然初 忍な滿員

ローに入った〇〇〇は同事。氏の豪愛 いたる野兵がよび撃銃隊を連れ通化に ローに入った〇〇〇は同事。氏の豪愛 今は身の屋間もなき場めな場遇に配いたが人心全く〇〇〇を主り 東支東部線 漸、開通 間を演ぜんさしてゐること

苦力繩張争ひ

が無理などは一時に打断冷酷を行くて一時から機能伝がが、大運動場では二時から機能伝が

分ハルピン 観音々 戦単した 十六日十七時二十五分ポクラ強、 【ハルビン特電二十七日整】紋 部線は皇軍の匪賊討伐 るにいたり第三列車は 熊野、 田代の

五日夜來の豪雨のため長敦線黄 長敦線不通 教育界近來の不祥事代と 兩名起訴さる

野観道範士はその後水戸滞在中間前試合に出場のため上京せる 高野範士入院

秘密施療所發覺

患者の

妾の家に設備をして

日支人を相手に手擴く密責

司法主任會議

富山縣の大火「富岡二 キュービー

こて 犯者さして健康財調中である市 戦へこ死五名の支部人た政

も市内常盤町五五番地行耐人を伯野官が秘密施療所に踏み込んだ時

マヨネーズ

北海道の大火 一前一時四十 余市二

毎日の御食膳に 春のピクニックに

を利在庫 是非御照合などふ ※天子代田通三四 洋服類態勞 電話園三二三四番

あり、特に勉強致します。様位まで御相談に應じます

技後屋照店

浪速町一丁目電五六五五

靈魂療法で手掌 治

第一醫學町本療院

浪華洋行 廿九日ま

夏の御買物は是非……浪華洋行「夏の大安寶」で更に特價品 見切品を豐富に差し加へました 厚~御禮

申上げます

職場の際は何さなく合たく、意

にんしんあんま

四首、原字、新式等

しい部ひの無合に、べつさり

スキーの唄祭

天堂主風呂崎

ージ、あんぶく

「おゝ、白・非氏か、見てぬて臭で職馬な呼びかけた。

門力を織ツさ振り冠る。

を前に第一交字機様のやうな荒い る、順方の扉をぐつさ楽して、刀 うに概々さ輝く歌を、観つさ見掛

作業は機へつけるやうな強い調

秋會の

度、この途端であった。

海

偽御用黨(五)

打ち。

の血力に、肩先をしたゝかに割りが、それもほんの一瞬、起明りが、それもほんの一瞬、起明り

「お蓮の在家を」 「お蓮の在家を」

を間は帝國能が七時迎ぎ木戸山めの成擬は中央映画館はを持ちへ被目の成擬は中央映画館は服候に で二本立さいふで二本立さいふで二本立さいふで二本立さいふで二本立さいふで二本立さい。

変数大會が催される東定である

南京虫、

野無性に振り難してゐる。 野無性に振り難してゐる。 大兵衛の肩を纏さ終打ちの大兵衛の肩を纏さ終打ちの

な作業の繋が一時にかち合つて れツ、お梨花殿」 総験をぶりつしむしず

社交ダンス

遊樂館も今月聴りでダンスホール五日前から取壊しにかいつたが▲

一でもれ、お型花院止めたL を関した。 めくお梨花の手ん取った。 にりさ能化伏す。 そのましばつ

滿州舞踏教師協會主催、 競技會 廿九日に開催

戦長時間 (選手のみ) 及び自由が ル七階大ホールにて開催されるが 十九日午後六時年がら速東ホテー社交がシス選手権大會が乗る 僚紙大連 はチャブリン來郷記念無行さして行界も苦の傷がなくなる▲吸樂館 「珍假歯」「馬車で風切る男」「珍問」「馬車で風切る男」「珍問」「開き待つた」「賣子」

リン研究家にはいる の六本で大衆無行をす の六本で大衆無行をす

れの處さ知つてか、追ひつめら

一時 ワルツ

翻新棋戰民 去段▲飯塚勘一郎

令令令令七七五六六 九五六六 角步步步

九色會が來演

昨夜から大劇

職場に放て女流萬路珍郷諸漢無大 なた高級萬級五色會は東方派業態 が、再び來速し昨廿六日から大連 が、再び來速し昨廿六日から大連

際四十銭地一であるさ

リ 原程な美術的家庭装飾品な

夏來る!

御想像下さい。

機として推議され外観の高機として推議され外観の

發新

ら五色質が開催するが、引機さ 大連劇場は別項の如く昨世

賣

金二二十二の五

際ぶやうに触け寄って、お梨花島を喘ませた卵野、鹿町りの中

の場の光景を見るより早く、

庭先に飛び出して楽な職を精



では、大郷な様で教され幸の分れ道は近にこの鼻の俗球でよくなる新年製好の内でへ指導へだんご鼻へのといるでは、一つである青年製好の内でへ指導へだんご鼻へのというのは、神医があてなく自宅で砂密に人の知らの間に鼻のは神医がある青年製好の内でへ指導へだんご鼻へのという。 東本裏天景本共他身の格球の悪しき人の本説は襲式ったが、東本裏である青年製好の内でへはは東京である。 自力が上门へなる▲隆鼻器無料貨與▼ 本館 今津化學研究所

軟性素本

壇

2

佛

らみ撃滅は

2

之稿●● 新機軸の大作 久

0

金元商會水部 泰西西

淅洲總代理店 女 新 Spey - Royal 七 △洋 ≡ ∉行

ウヰスキー 優良--大廉賣 Scotch Whisty

小 和 間 用 物 紙

專 則 兒 門 科 今 井 0 院 0

ス

~

イローヤル

を覽高御度一非是 祝 吊 各種 第七番賣場

イマツ蠅取粉に限る

內店貨百連大 目丁三町速演 番四五六四話電

おいこのなりころから

乜 甼 画 四六五五、四 六

は 專 問 勢 九 番



効價 果格 的低 面亷 を推議

英す

出職給法一語數學

常用品·華務用品 製図機·和用文具 各種塵紙 番九三四五電 約 柳市越 次第最新用

店紙行洋茂詬

十銭均-

角町速浪町セ伊連大

(F)(E)(D) (C) (B)(A) の二倍、價格は其の二分の一最新創一ゼット」の購力は外國品 "

マンツコイ南京虫 最新州 「ゼット」で根絶するが設に害虫 泉虫、及び傳統なる結晶體で ま成分は微細なる結晶體で 東土成分は微細なる結晶體で で展るが設に害虫 の養生を防止す で展るが設に害虫 の威力

大連市演連町一四七 日本賣藥會社 發賣元 接替的金口座大連二個

アボーコの流音を 人造 豆 店商屋路琴 借九六八七話題 九五町 建信 建大

安心して使え 御料 趣

ぞ 御 話九 揃 六 で 三六

開

THE SHOWING THE PROPERTY OF TH

SK. 209

南高四三四四

石川

性的秘薬なり

3

ナニ語 ワ盟

日満合辦で

漁業の卸賣市場

奉天城内に設立計畫

洲

中の高島屋果服商品部山敷直

上業を集中統 製鐵大合同は差當り實現 を要素

『東京二十七日登』中島新商相は語る

『東京二十七日登』中島新商相は語る

『東京二十七日登』中島新商相は語る

『東京二十七日登』中島新商相は語る

『東京二十七日登』中島新商相は語る

『東京二十七日登』中島新商相は語る

『東京二十七日登』中高新商相は語る 中島新商相の抱負

現在不可能

リ三日間大々師出張歌歌なす 年會館を借り受け、本二十七日 最近テンセン・ストア 最近テンセン・ストア 最近テンセン・ストア 最近テンセン・ストア をいるが創業百年記念のため館地 店について左の短く語る 高島屋山敷氏語る 非常 に受けてゐます、これもました、その商品も出來る文け良いものか心掛けてかり、普通ならば十五錢二十錢か、るものも十錢均一でやつてゐるのでも一錢均一でやつてゐるので

東株市場

な譯です、大連などもこ 最近内地より遊した情報に使れば 設立された日満倉庫株式會社はそ の後工事者々邀抄し本年中には完 の後工事者々邀抄し本年中には完

出張販賣で來連中の

取りの不便なのぞき經濟的利

日本ペイント

中の新工場を建設することに内 投じて三千場の数地さ五

四平街 四平街 四平街に終ける昭和七年五月分の小賣物價を同月十五年五月分の小賣物價を同月十五日現在に依りまなる旧用品三十五年五月分の小賣物價を同月十五日現在に終ける昭和七

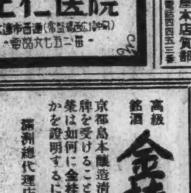
各地小賣物價

關東應調查

満洲の貿易と 列國の投資 聯盟調査委員に對する

村井商議會頭の説明 戦後の結果、関東州が日本の租債地 す)に過ぎなかった、総るに日露 す)に過ぎなかった、総るに日露

加奈陀二厘、其黑、伊太利二厘、



を證明するに足るものなりを證明するに足るものなりな群なること實に五十有餘回の多き光 桂月京都伏見

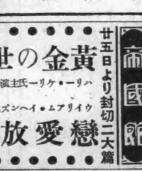




機(全静定) (東) 電信質(同) 100利0分の 上海向電信質(電) 100利0分の 上海向電信質(間) 100利0分の 上海向電信質(間) 4 拠00 日本向電信質(間) 4 拠00 日本向電信質(間) 4 拠00 日本向電信質(間) 4 拠00 日本向電信質(間) 4 拠00











矢(ヤフ・ うらしやマキノ正博主演 松鴻繁は・マキノ登六)助演 松鴻繁は・マキノ登六)助演

自然是

也



個八十銭高口幣は漁風交渉の を記れて使気になった。その を記れては、 のでは、 ので 公債新高值

紐育株式昂騰

神戶為替市況

同値の唱へにて近隣に買無強して 景氣恢復の 促進會設置

京都市見本市

日滿倉庫の工事

米各都市で

本年中には完成

日滿貿易の進展とどもに

完成の曉期待さる

銀行家、管業家の委員會と同性質のものであると ここ全國各軍要都市に 変は長さらて最近組織されて記せることでは、ローンではないまして、ローンでは、

短前場 鐵株(保合)

麻袋强保合

大豆 一車 大豆 五五車 高梁 二車 高梁 二車 高梁 二車 高梁 三車 無數 五車 機數 五車 機數 五車 二五車 高梁 一六車 一三車 大豆 二五車

上海在銀增加

をあげてゐるが、 をあげてゐるが、 をあげてゐるが、

引渡期間 東支輸送貨物

か今後なほ増加の百九十一萬八千輌に

一日より実施の建定である

安東柞蟹糸界

異常に活況

地向格証系の秘出數も従來の四倍 用か停止す変東権蠶糸界は美常に活練づき内 に関する規謀被決院によって新生館を開いた 道間直物連 見込みである 日清汽

穀粕梁豆

滿洲に工場新設 配常なが決した は二十六日定時株 は二十六日定時株

既に適當な地を物色

上海標金 海爲替情報

七二六兩二七二六兩二七二三兩十七二三兩十七二三三兩十七

山田南后株式暗

D

大阪棉花

非戸日米